

令和4年11月10日
生活文化政策部
文化・国際課

「世田谷区における外国人区民の意識・実態調査」及び
「ヒアリング調査」の集計結果（速報値）について

1 主 旨

区では、「全ての人々が、国籍、民族等の異なる人々の互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、共に生きていく」多文化共生社会の構築に向け、平成31年3月に「世田谷区多文化共生プラン」（以下、「プラン」という。）を策定した。

プランは、令和5年度末をもって終了することから、プランの改定に向け、区内在住の外国人の標準的な生活状況ならびに、区に対しての満足度及びニーズを事前に把握するため、本年6月に「世田谷区における外国人区民の意識・実態調査」（以下、「実態調査」という。）を、本年8月に「ヒアリング調査」を以下のとおり実施したので報告する。

2 「実態調査」概要

(1) 調査対象

令和4年4月1日現在、区内に在住する18歳以上の外国籍区民2,000人
（層化二段階無作為抽出）

(2) 調査期間

令和4年6月7日～6月28日

(3) 調査方法

調査用紙郵送配付の上、郵送回収（返信用封筒同封）またはWeb回答

(4) 調査票多言語翻訳対応

①調査票（紙）言語（5言語）

日本語、英語、中国語（簡体字及び繁体字）、ハングル

②調査票（データ）言語（調査票（紙）の二次元コードからアクセス可能、12言語）

日本語、英語、中国語（簡体字及び繁体字）、ハングル、タイ語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、フィリピン語、ネパール語、インドネシア語

3 「実態調査」調査項目

(1) 回答者の属性について（8問）

性別、年齢、国籍・地域、職業、在留資格、在住期間、家族など

(2) ことばについて（8問（枝番含む））

日本語能力、日本語の勉強方法や場所、参加したい日本語教室の形態など

(3) 日常生活について（21問（枝番含む））

住宅、医療、出産・子育て、教育、就労、災害、新型コロナ、困りごと、偏見や差別に関する事など

(4) 行政サービスについて（5問）

区の国際施策の認知度、行政サービスについてのニーズなど

(5) 交流活動について（6問（枝番含む））

交流活動についての意識、属するコミュニティ、自治会や町会の認知度など

(6) その他

自由記述

4 「実態調査」回収結果

	全体	男性	女性	その他	性別未記入
調査数	2,000	1,005	995	-	-
未着数	35	-	-	-	-
有効回収数	199	90	106	-	3
回収率 (%)	10.1	9.0	10.7	-	-

※令和元年度に実施した「実態調査」の回収率は18.9%であったため、8.8%減少した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、留学生の回収数が減少したことが一因と考えられる。

5 「実態調査」集計結果（速報値）

詳細は別添のとおり

以下、プランの基本方針1～3に分けて抜粋

基本方針1 「地域社会における活躍の推進」

外国人等が、地域社会の一員として様々な活動に参加し貢献できるように、外国人自らが地域課題を捉え、参画する機会をつくります。

- ・地域のイベント、文化交流について「積極的にしたい」と「機会があればしたい」を合わせると6割以上が活動したいと回答している。[p.35～36 参照]

基本方針2 「誰もが安心して暮らせるまちの実現」

言語や文化の違いによる生活上の不便や不安を解消できるように、多言語（やさしい日本語を含む）での情報提供や日本語学習の支援をはじめとした、生活全般にわたっての支援を行います。

- ・世田谷区の住みやすさについて、「やや住みやすい」を含めると、98.4%が「住みやすい」と回答している。[p.13 参照]
- ・日本語のレベルについて、「できる」「だいたいできる」と答えた人の割合は、「話す」「聞く」が8割超であったのに対し、「読む」「書く」は7割前後であった。[p.10 参照]
- ・参加してみたい日本語教室について、「自分の家や職場に近い」、「中級・上級者向け」、「オンラインで利用できる」の順に回答割合が高い。[p.13 参照]
- ・災害に備えて世田谷区に望む対策について、「SNSやインターネットを通じた情報発信」、「避難場所の多言語での案内」、「発災時の多言語による放送や誘導」の順に回答割合が高い。[p.27 参照]
- ・世田谷区に期待する取組みについて、「生活情報や行政情報の発信方法（SNS・インターネットなど）を充実させる」、「日本語学習を支援する」の順に回答割合が高い。[p.29 参照]

基本方針3 「多文化共生の意識づくり及び偏見・差別の解消」

誰もが参加しやすい、多様な文化についての理解を深める機会をつくるとともに、人権に関する意識の醸成等を通じ、外国人等への偏見や差別の解消をめざします。

- ・日本人から偏見や差別を感じたことがあるかとの問いについて、「よくある」「ときどきある」と答えた人の割合の合計は45.9%であった。[p.18 参照]

6 「ヒアリング調査」概要

- (1) 目的 「実態調査」の内容を掘り下げるなど、調査票では聞くことができなかった項目についてヒアリングすることで、定量的な調査では見えなかった部分・情報が不足していた部分について補完するため。
- (2) 調査対象 令和4年4月1日現在、世田谷区内に在住する18歳以上の外国籍区民
- (3) 標本数 20人～30人程度（各回10人まで）
- (4) 標本抽出方法 「実態調査」調査票送付時に、「ヒアリング調査参加希望票」を同封。参加を希望する方のみ、調査票と併せて「ヒアリング調査参加希望票」を返送していただく。
- (5) 調査方法 対面での個別インタビュー（1人あたり最大60分（通訳時間含む））
- (6) 調査日時
- | | | |
|-----|--------------|------------|
| 1回目 | 令和4年8月20日（土） | 午前10時～午後4時 |
| 2回目 | 令和4年8月21日（日） | 午前10時～午後4時 |
| 3回目 | 令和4年8月27日（土） | 午前10時～午後4時 |
- (7) 会場
- | | |
|-----|---------------------------|
| 1回目 | 太子堂区民センター（世田谷区太子堂1-14-20） |
| 2回目 | 砧総合支所（世田谷区成城6-2-1） |
| 3回目 | 等々力地区会館（世田谷区等々力3-25-16） |
- (8) 調査項目 （参加者の「実態調査」の回答で特徴的な項目や、プランの重点施策として位置づけている内容と関連が深い項目を中心に質問する）

7 「ヒアリング調査」結果（速報）

- (1) 参加者数
- | | |
|-----|--------------|
| 1回目 | 7名（うち、要通訳1名） |
| 2回目 | 9名（うち、要通訳5名） |
| 3回目 | 5名（うち、要通訳2名） |
| 合計 | 21名 |

(2) 回答 以下抜粋

【日本語学習について】

- ・完璧な文法ではなく、どのように日本語をツールとして使えるかを、実際に会話で練習するのが有効だと思う。
- ・仕事ではパソコンを使用するため、日本語を書く機会がなかなかなく、書くことに自信がない。
- ・仕事が忙しく、日本語を勉強する時間が取れない。

【情報収集・情報発信について】

- ・情報は職場にいる日本人など、知っている人から聞くと安心感がある。それにホームページ、公式サイト情報を検索して、参考にしている。
- ・インターネットで検索しているが、出てくる情報が日本語なのでわからない。多言語化は必要。
- ・ホームページでも、メールや郵便の発信でも、目を引くようなタイトルにするなど、興味をもって開けてもらえるよう工夫することが大切。
- ・携帯電話がなければ、駅にあるパンフレットや区のおしらせ、街の掲示板から情報を得ている。多言語であればありがたいが、実際に全ての多言語化は難しいと思う。
- ・コロナの際、区役所のホームページが分かりやすく書いてあった。
- ・今は携帯電話で情報を得るのが普通だが、私はチラシをもらっている。わかりやすいし、日本語の勉強にもなる。

【やさしい日本語・多言語表記について】

- ・日本語の文章はどこで切れているのかがわかりづらいので、区切りがあると読みやすい。
- ・日本語に詳しくない人には、難しい言葉にふりがなが付いていてもわからない。日本語の横に多言語で説明が付いていたほうが良い。
- ・中国語圏では、漢字には違和感がなく、平仮名だけでは読みづらい。逆に中国語圏以外では漢字が難しいため、区別してほしいと思う。
- ・区役所の文書は明朝体のフォントで作っているものが多いが、外国人には読みづらい。文字のフォントはゴシック体やメイリオの方が読みやすい。
- ・外国人の中で、地図を見る際に、母国のアプリケーションを使用して場所を探す場合がある。チラシ等の地図に日本語しか載っていないと、チラシの地図情報とアプリの情報がつながらないこともあるので、少なくとも英語表記はあったほうが探しやすくなると思う。
- ・街を歩いていると、以前と比べると英語の看板が多くなり、最近届いた外国人向けの案内封筒には、日本語に英語やフリガナが付いている。英語自体の質も良くなってきている。そういう心遣いは感じている。

【イベント・交流活動について】

- ・日本と他国が互いに交流しながら文化を紹介・勉強できるようなイベントであれば参加してみたい。
- ・オンラインが多いので、もう人が集まらず関心も減ってきている。対面開催の方が効果はある。
- ・イベントに参加した人たちのコミュニティができ、やり取り情報を残せるなどでできればよい。

【困りごとについて】

- ・コロナの時に仕事がなくなり、生活が困った。今はコロナの関係の仕事についているため、コロナがなくなると仕事もなくなる。
- ・英語しかわからず、区役所へ行った際に通訳をしてくれることもあるが、人により「ここではない。」とだけ言われ案内がないので、どうすればよいかわからなかった経験がある。

【偏見・差別について】

- ・ワクチン接種を受けていない人に対する差別のようなものが結構あり、逆に接種を受けてコロナへの感染を気にしている人が、出社を強要させられることもあった。
- ・電車内で座ったら隣の人が立つ、というのが時々ある。
- ・工作中、お客さんが名前を見て外国人とわかったら、「日本人スタッフで対応してください」とか、「外国人は無理です」とか言われた。

8 今後のスケジュール（予定）

令和4年11月下旬～12月上旬 調査報告書完成

令和5年2月 外国人との意見交換会

世田谷区における外国人区民の意識・実態調査

集計結果（速報値）

令和4年11月10日

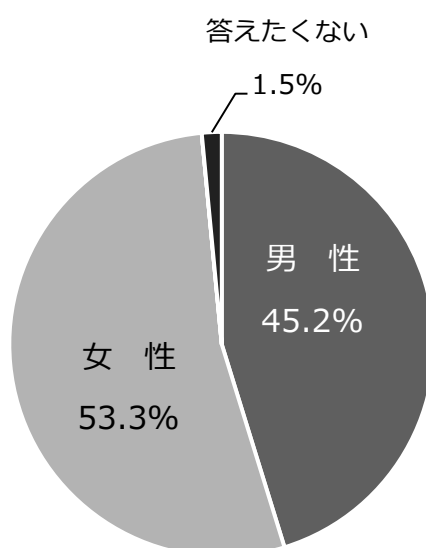
世 田 谷 区

集計結果

あなた（回答者）について

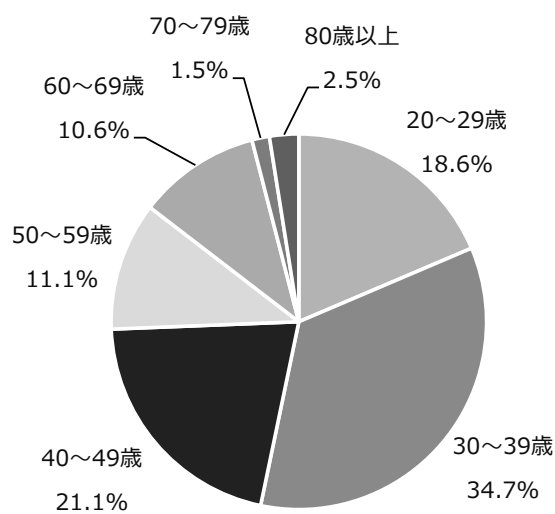
(1) 性別 【F 1. あなたの性別はどれですか（1つに〇）。】

性別（n=199）無回答0

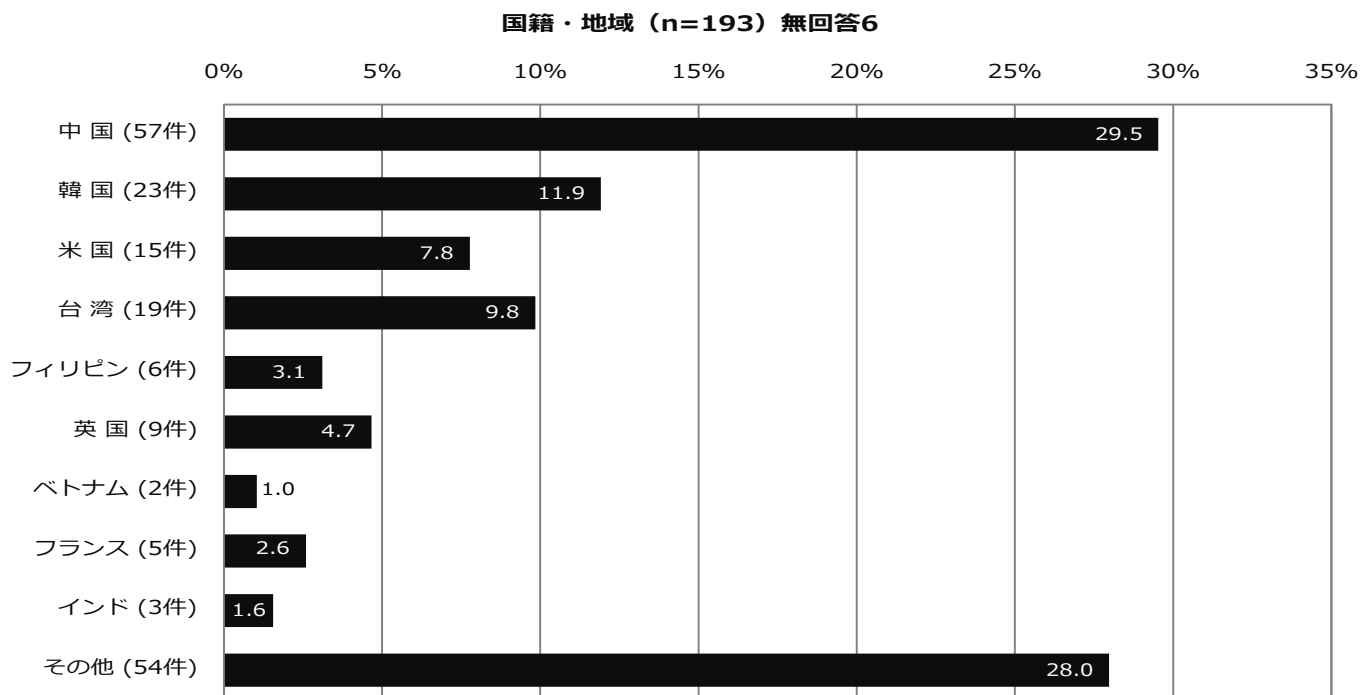


(2) 年齢 【F 2. あなたの年齢はどれですか（1つに〇）。】

年齢（n=199）無回答0

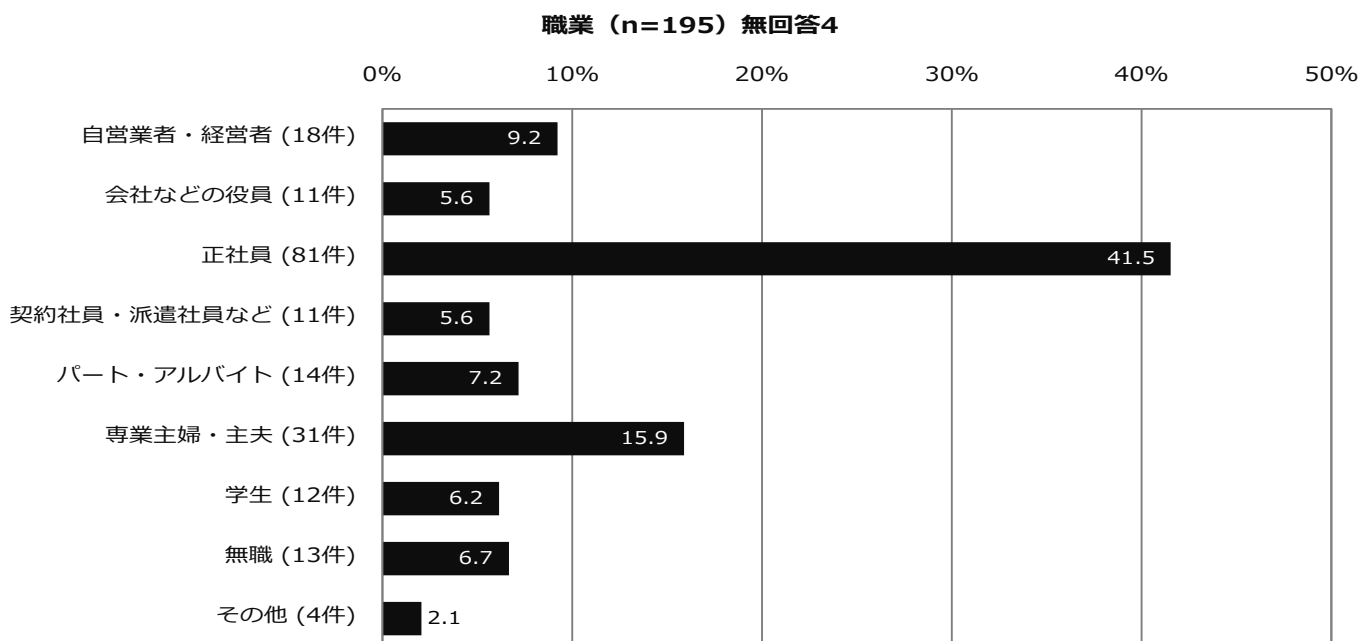


(3) 国籍・地域 【F 3. あなたの国籍・地域はどれですか。】

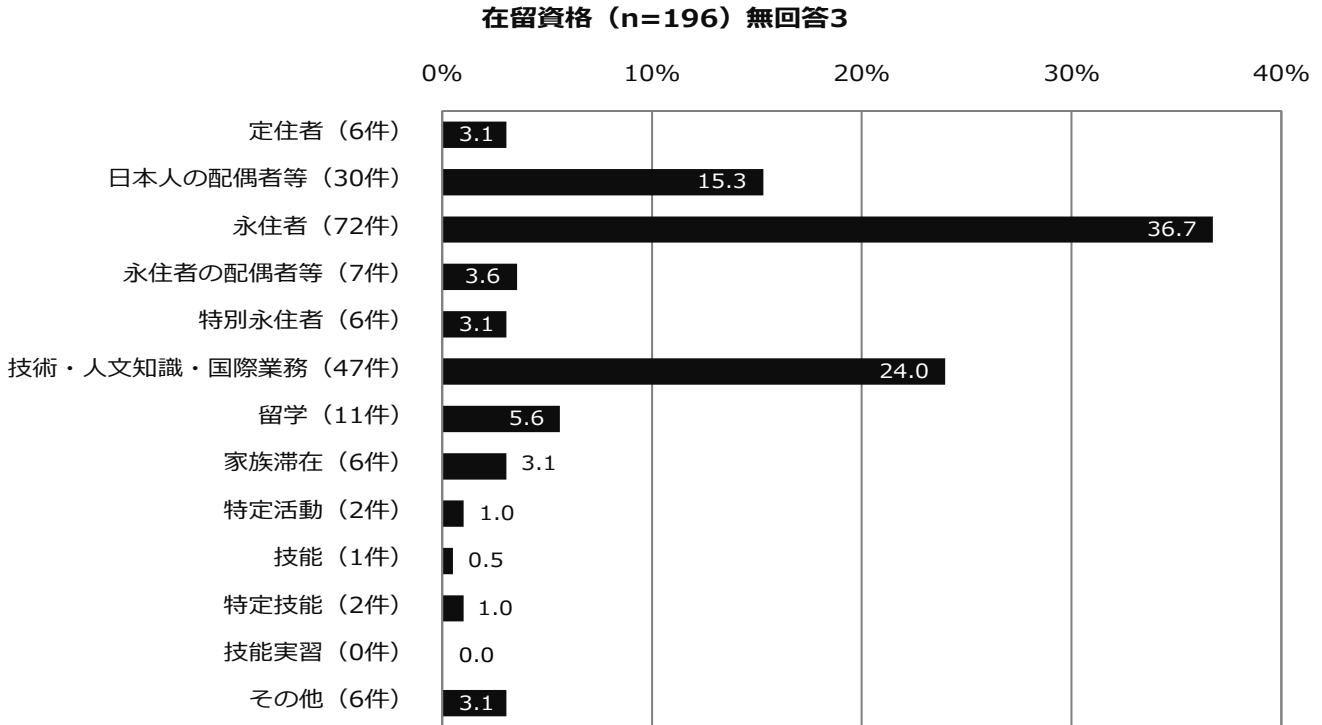


※朝鮮とネパールは0件のため表示しておりません。

(4) 職業 【F 4. あなたの職業はどれですか。2つ以上あてはまる場合は、主な職業を選んでください(1つに〇)。】



(5) 日本での在留資格 【F5. あなたの日本での在留資格はどれですか（1つに○）。】

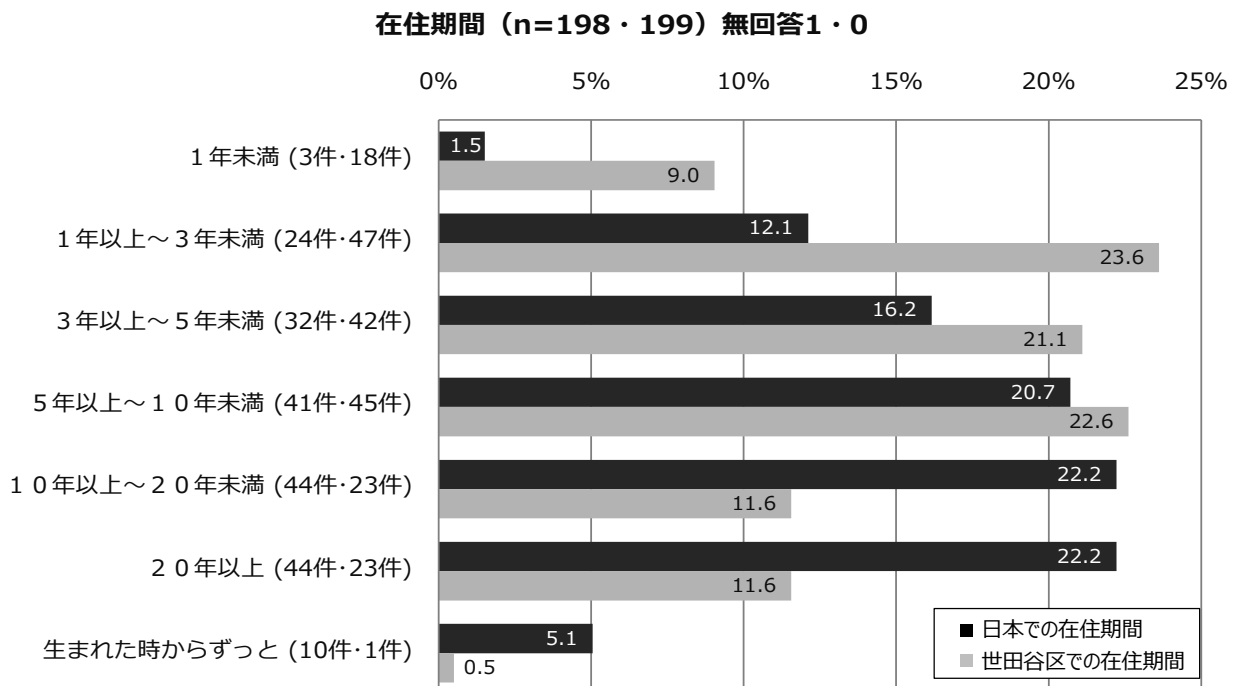


(6) 日本での在住期間

【F6. あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。来日（転入・転出）を繰り返している場合は、日本に住んでいる期間の合計を教えてください（1つに○）。】

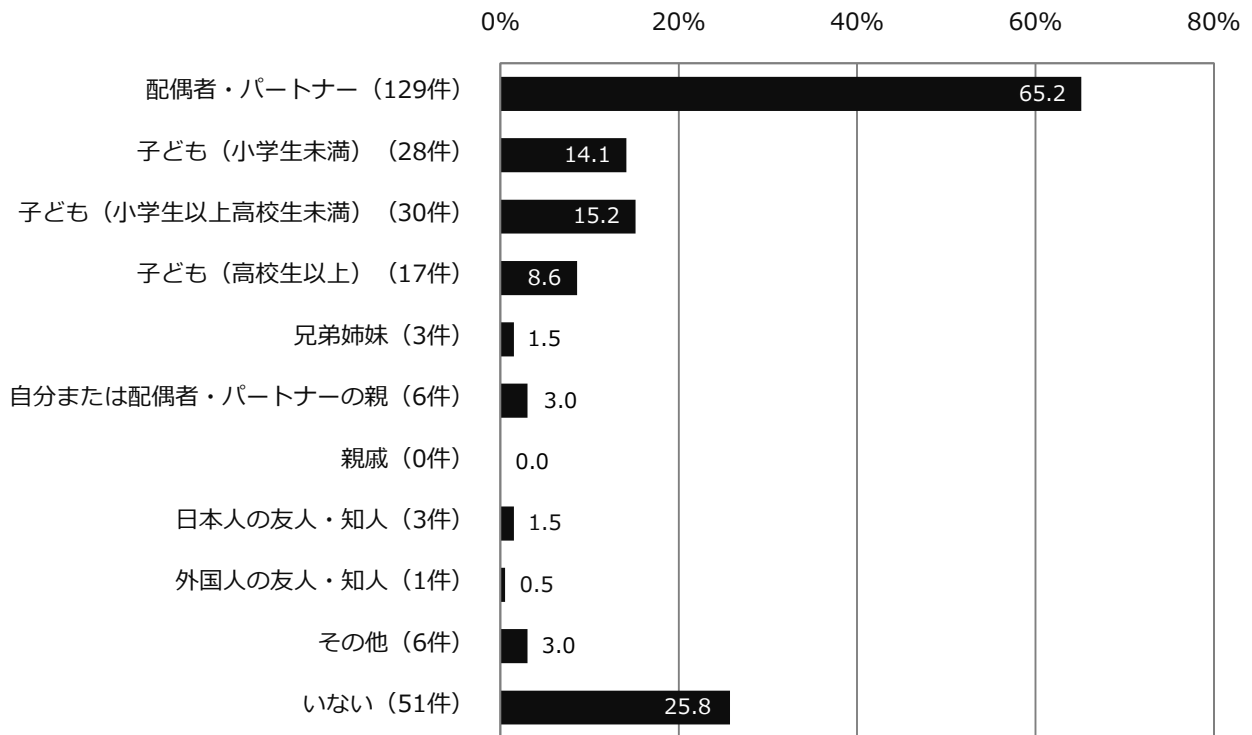
(7) 世田谷区での在住期間

【F7. あなたは世田谷区にどのくらいの期間住んでいますか。来日（転入・転出）を繰り返している場合は、世田谷区に住んでいる期間の合計を教えてください（1つに○）。】



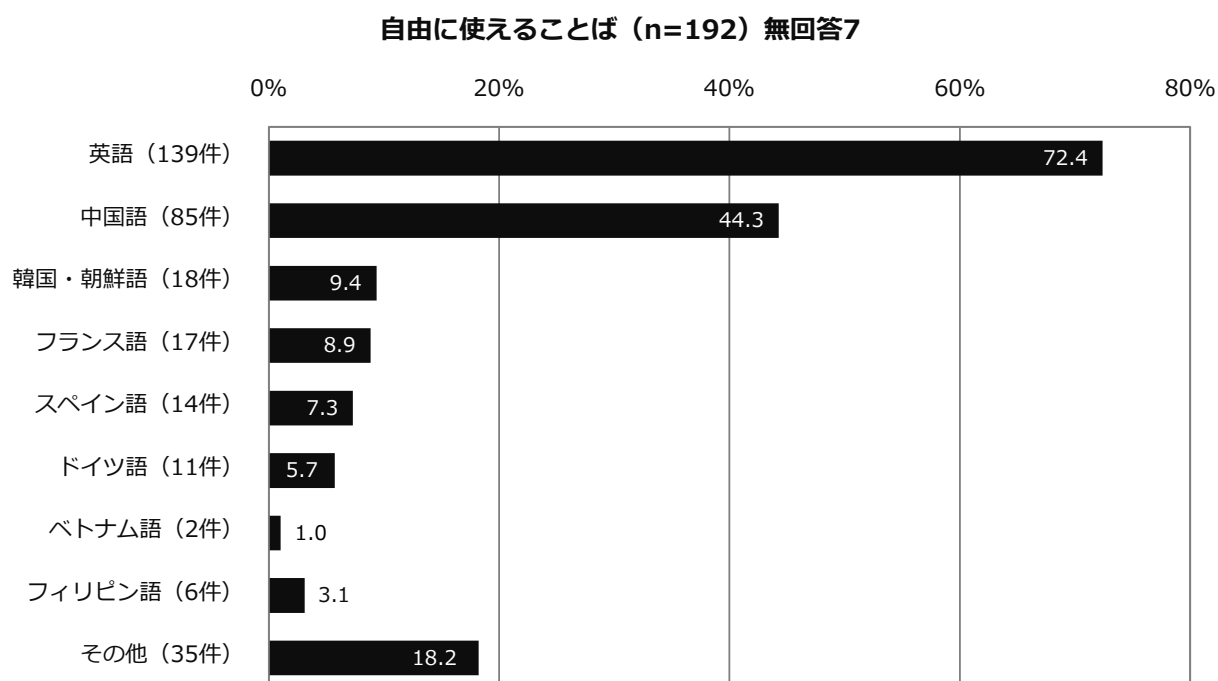
(8) 同居人 【F 8. あなたは現在だれと一緒に住んでいますか（あてはまるもの全てに○）。】

同居人 (n=198) 無回答1



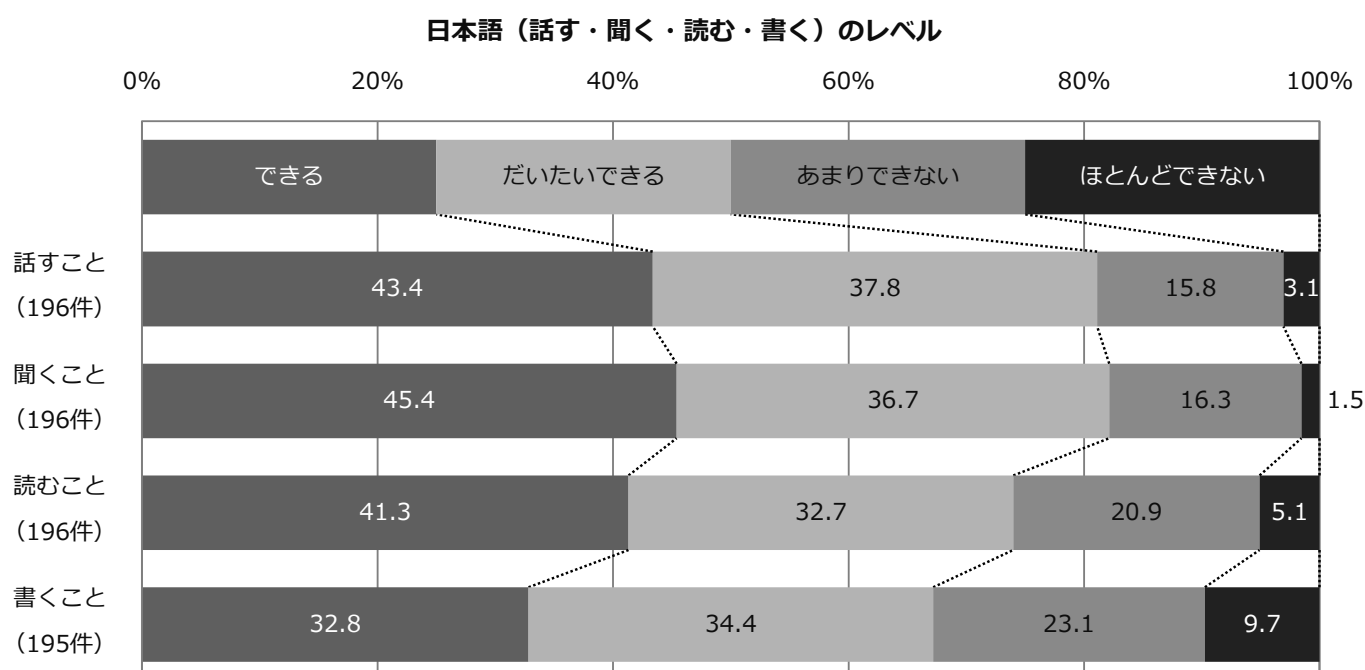
ことばについて

- (1) 自由に使えることば 【Q 1. 日本語以外のことばのうち、自由に使えることばは何ですか（あてはまるもの全てに○）。】



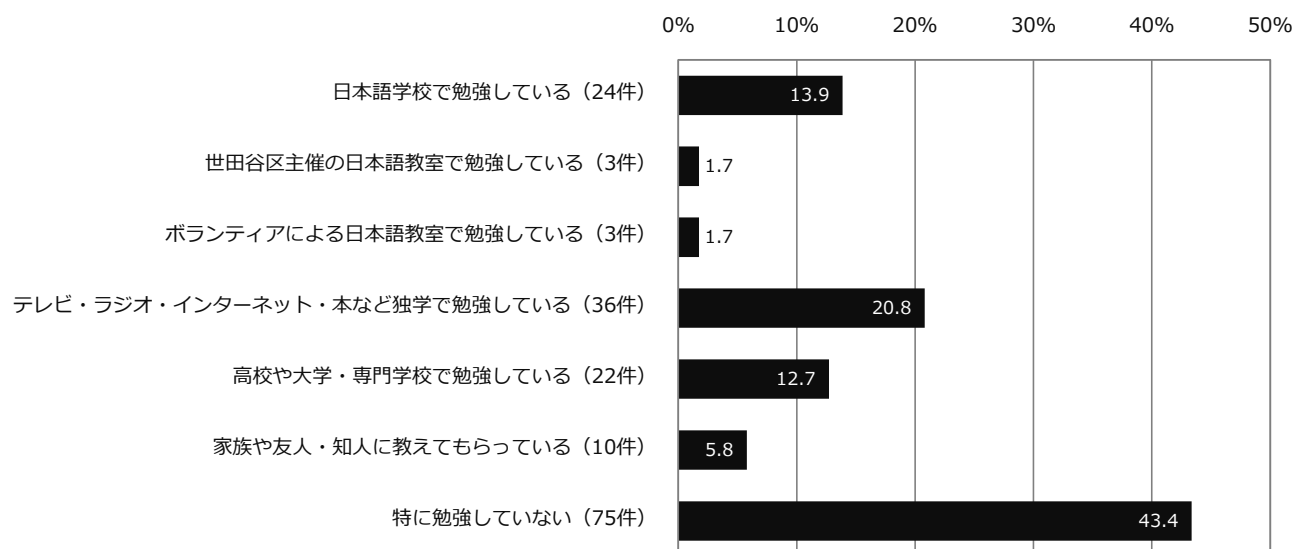
(2) 日本語（話す・聞く・読む・書く）のレベル

【Q 2. あなたはどれくらい日本語ができますか（1つに○）。】



(3) 日本語の勉強 【Q3. あなたは以下の方法や場所で、日本語を勉強していますか（主なもの1つに○）。】

日本語の勉強の方法や場所（n=173）無回答26



(A) 日本語を勉強する目的・理由

【Q3. (A) あなたが日本語を勉強している目的・理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）。】

	件数	割合		件数	割合
仕事のため	62	63.3	日本人と交流したい	50	51.0
日常生活（仕事以外）のため	61	62.2	家族や友人にすすめられた	4	4.1
日本語能力を証明する資格を取るため	24	24.5	日本語教室などに通って友人を作りたい	4	4.1
日本の文化が好き	41	41.8	その他	2	2.0
			全 体	98	100.0

(B) 日本語教室や日本語学校の探し方

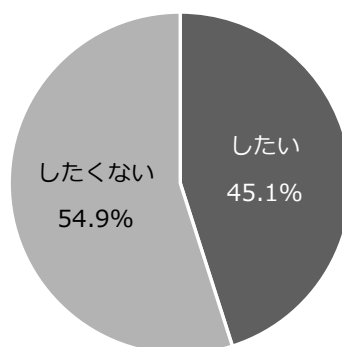
【Q3. (B) あなたは、日本語教室や日本語学校をどのような方法で探しましたか（あてはまるもの全てに○）。】

	件数	割合		件数	割合
インターネット	15	51.7	行政機関（窓口、広報誌）	1	3.4
SNS	-	-	学校・職場	6	20.7
家族・親戚	4	13.8	外国人向けのボランティア組織	1	3.4
日本人の友人・知人	2	6.9	その他	-	-
外国人の友人・知人	8	27.6			
			全 体	29	100.0

(C) 日本語の勉強意欲

【Q 3. (C) 今後、日本語を勉強したいですか。】

日本語の勉強意欲 (n=71) 無回答 4



(D) 日本語の勉強をしない理由

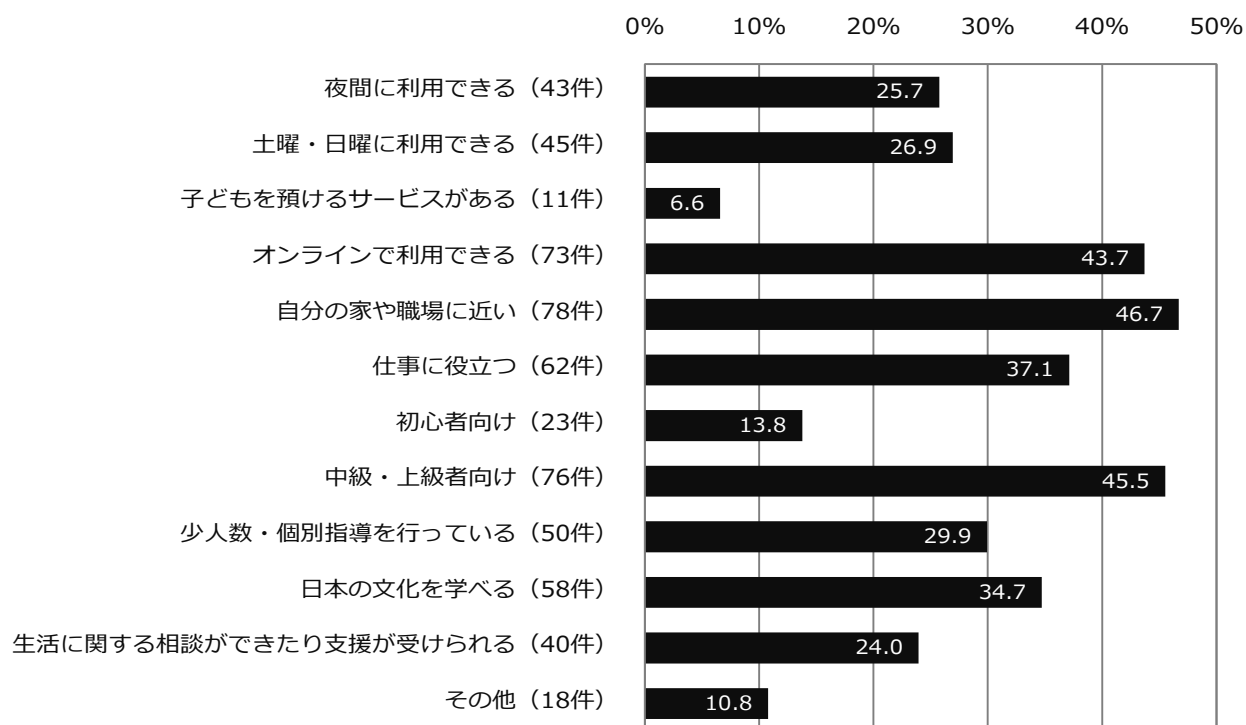
【Q 3. (D) 日本語の勉強をしていないのはなぜですか（主なものを3つ以内に○）。】

	件数	割合
教室や講座にかかる費用が高い	13	18.1
近くで受けられる教室や講座がない	9	12.5
勉強する時間がない	20	27.8
勉強できる場所を知らない	10	13.9
勉強する必要がない	39	54.2
その他	12	16.7
全体	72	100.0

(4) 参加してみたい日本語教室

【Q 4. あなたはどのような日本語教室であれば参加してみたいと思いますか（あてはまるもの全てに○）。】

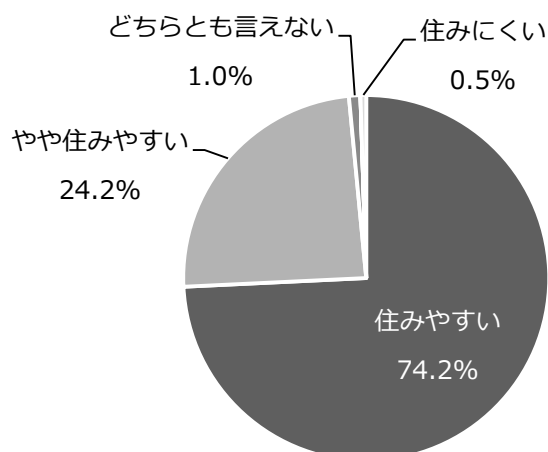
参加してみたい日本語教室（n=167）無回答32



日常生活について

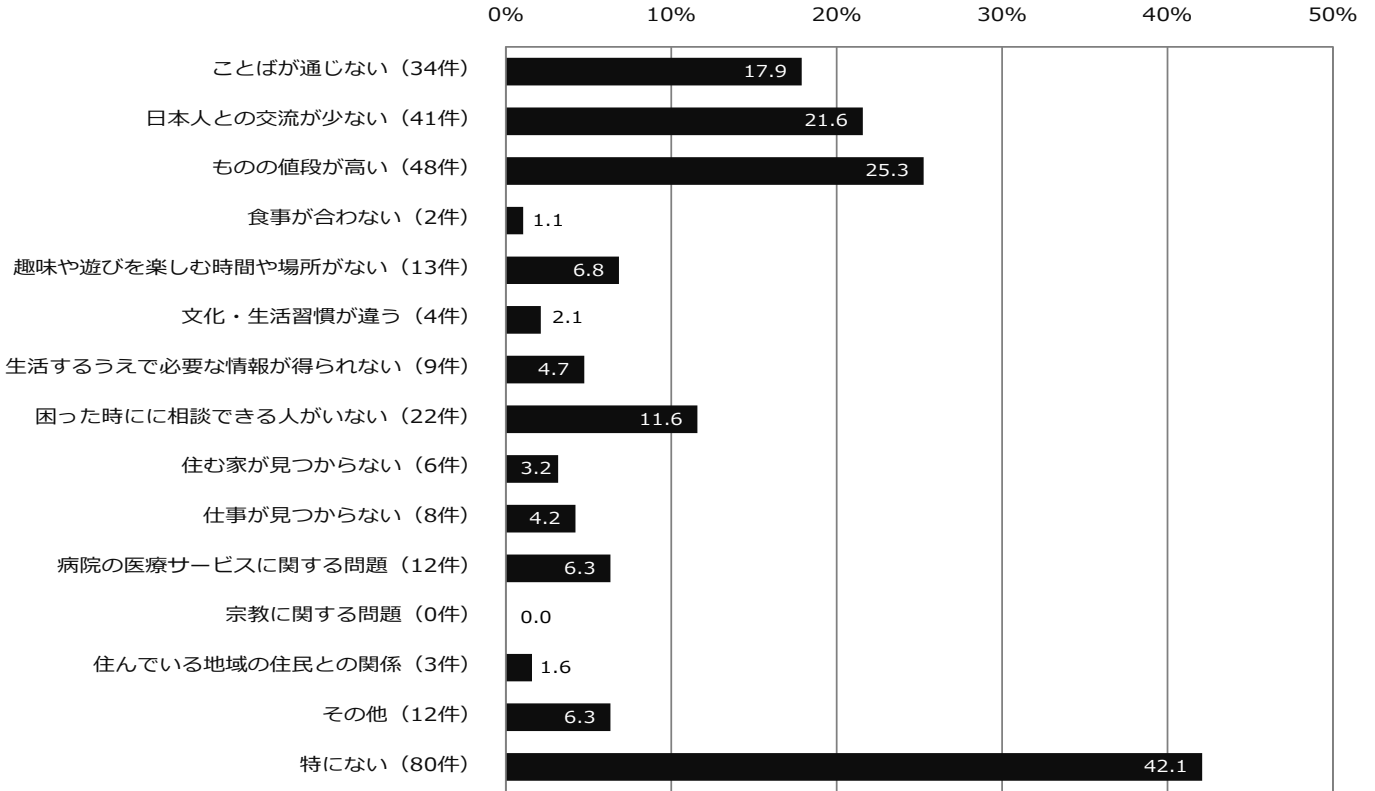
(1) 世田谷区の住みやすさ 【Q 5. あなたにとって世田谷区は住みやすいところですか（あてはまるもの1つに○）。】

世田谷区の住みやすさ（n=198）無回答 1



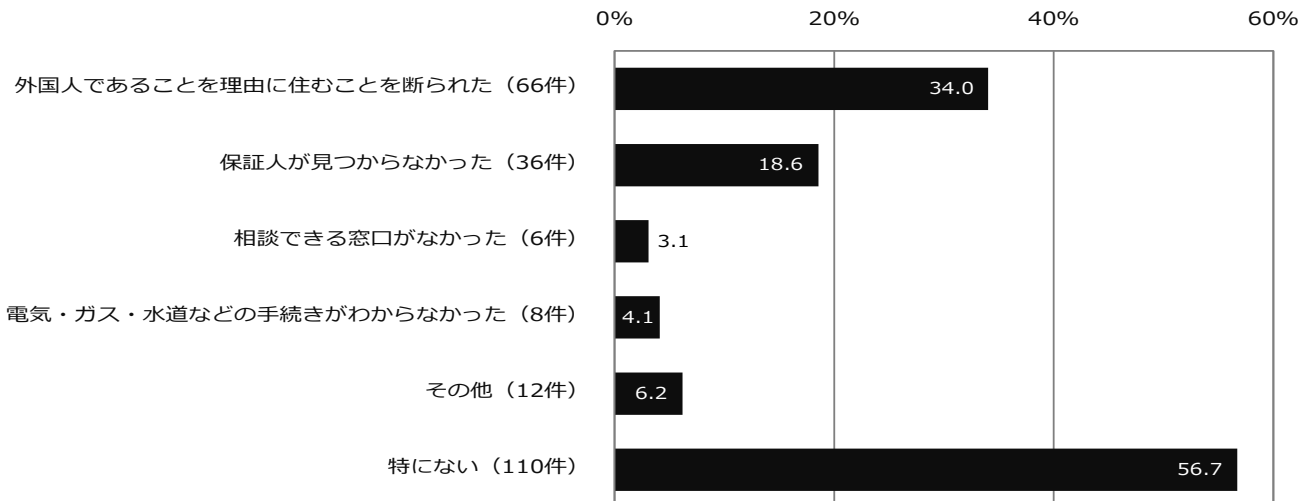
(2) 日常生活での困りごと 【Q6. 日常生活で困っていることはありますか（主なもの3つ以内に○）。】

日常生活での困りごと (n=190) 無回答9



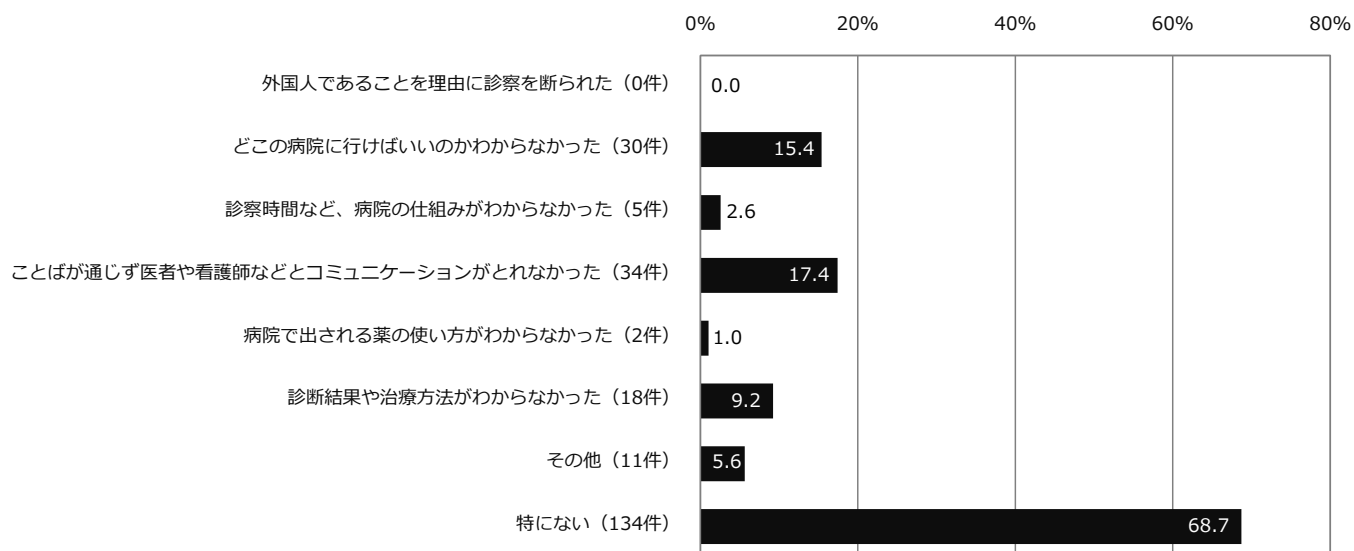
(3) 住居を探すときに困ったこと 【Q7. あなたは住むところを探すときに困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。】

住居を探すときに困ったこと (n=194) 無回答5



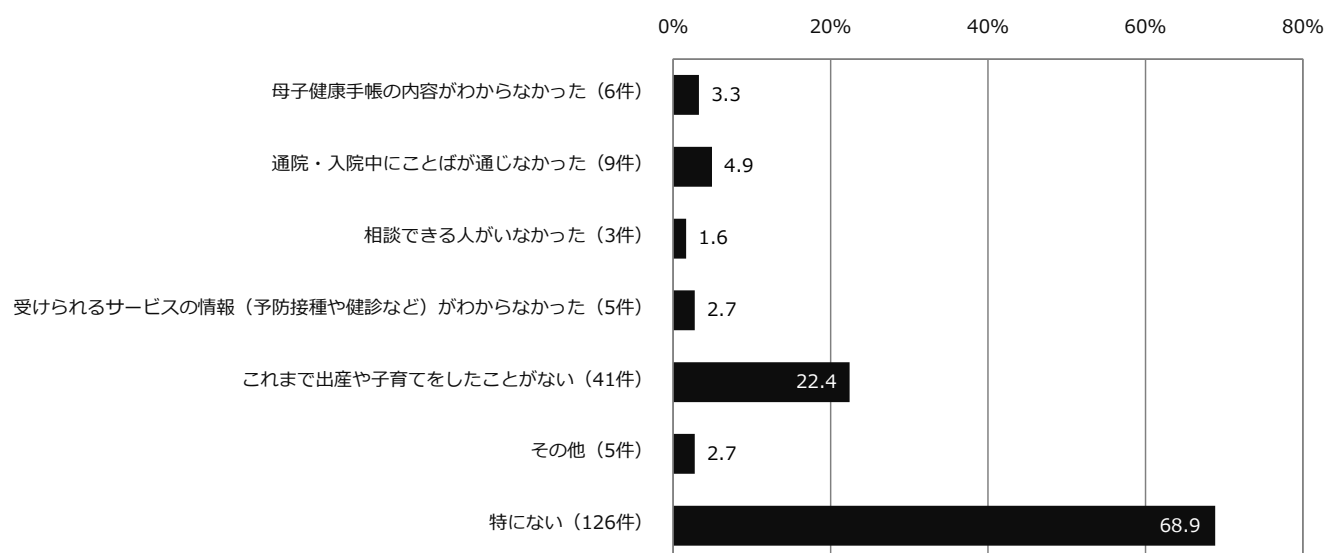
(4) 病院を利用する際に困ったこと 【Q8. あなたは病院を利用する際に困ったことはありますか
(主なもの3つ以内に○)。】

病院を利用する際に困ったこと (n=195) 無回答4



(5) 出産や子育てで困ったこと 【Q9. あなたは出産や子育てで困ったことはありますか
(主なもの3つ以内に○)。】

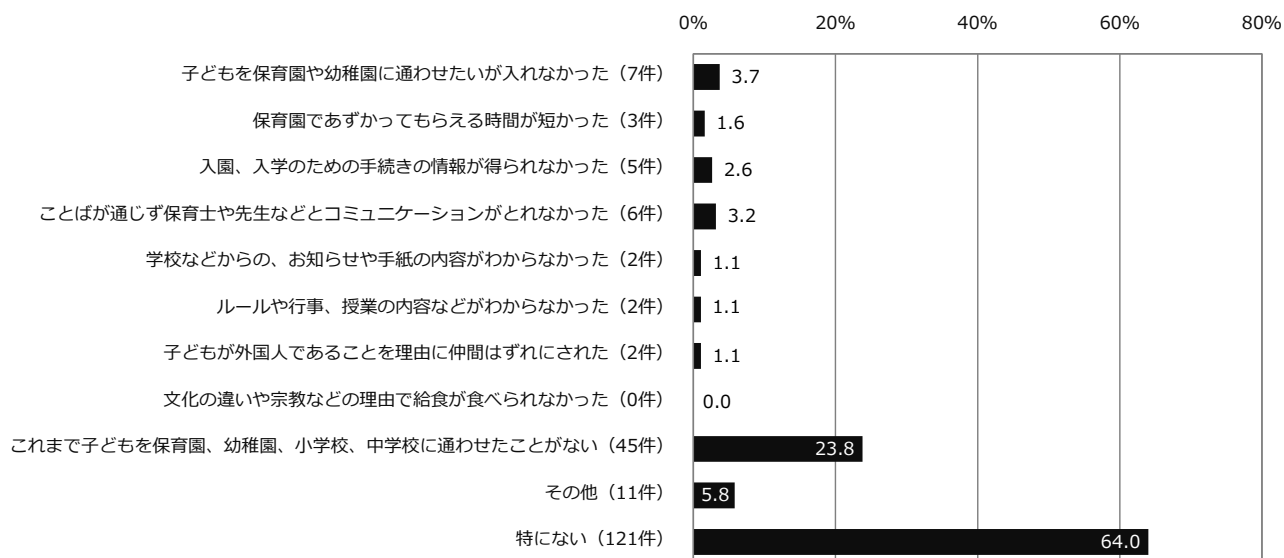
出産や子育てで困ったこと (n=183) 無回答16



(6) 子どもを園・学校に通わせる（通わせた）うえで困ったこと

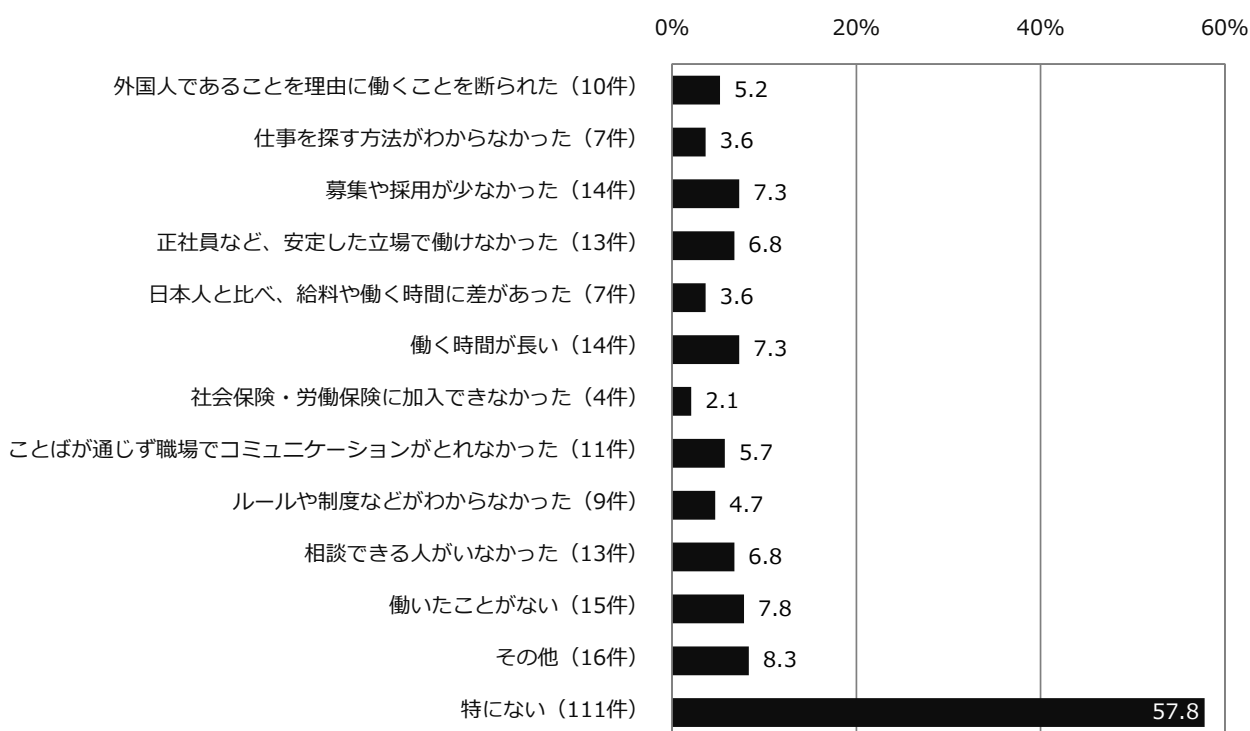
【Q10. あなたが保育園、幼稚園、小学校、中学校に子どもを通わせる（通わせた）うえで、困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。】

子供を園・学校に通わせる（通わせた）うえで困ったこと (n=189) 無回答10



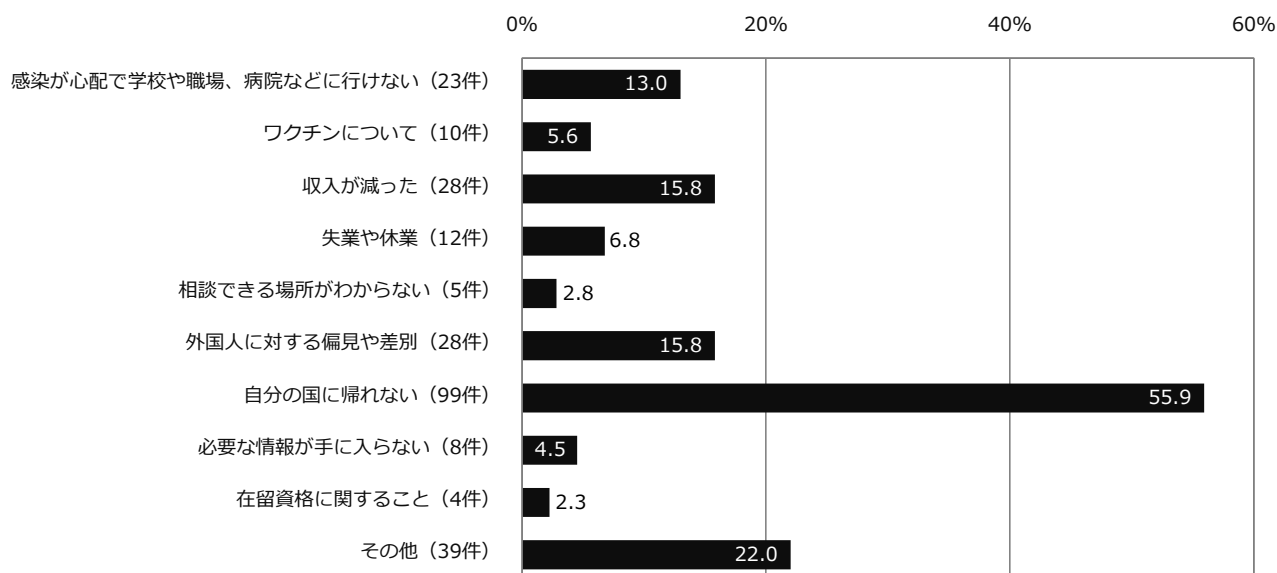
(7) 働くうえで困ったこと 【Q11. あなたが働くうえで困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。】

働くうえで困ったこと (n=192) 無回答7



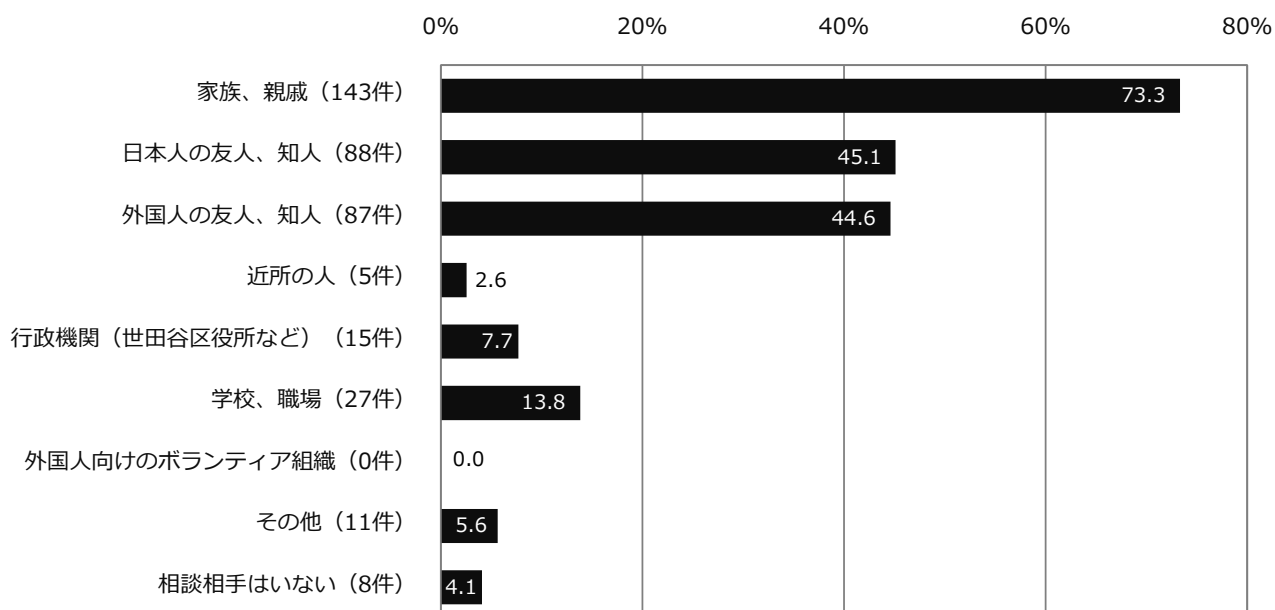
(8) 新型コロナの影響で困ったこと 【Q 1 2. 新型コロナウイルスの影響により困っていることはありますか
(あてはまるもの全てに○) 。】

新型コロナの影響で困ったこと (n=177) 無回答22



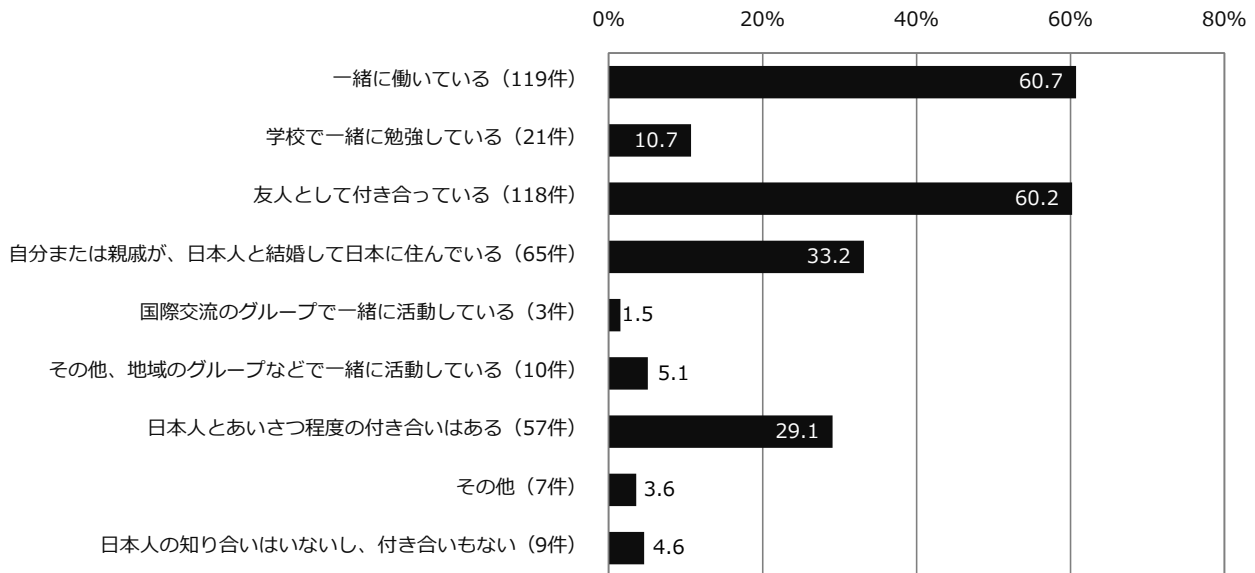
(9) 困りごとの相談先 【Q 1 3. あなたは、困っていることを誰・どこに相談しますか
(主なもの3つ以内に○) 。】

困りごとの相談先 (n=195) 無回答4



(10) 日本人との付き合い【Q14. あなたは日常生活で日本人との付き合いがありますか
(あてはまるもの全てに○)。】

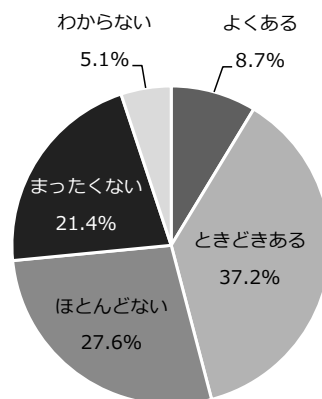
日本人との付き合い (n=196) 無回答3



(11) 偏見や差別【Q15. あなたは普段の生活の中で、「外国人」であることを理由に日本人から 偏見や差別を感じたことはありますか (1つに○)。】

日本人から偏見や差別を感じたこと

(n=196) 無回答3



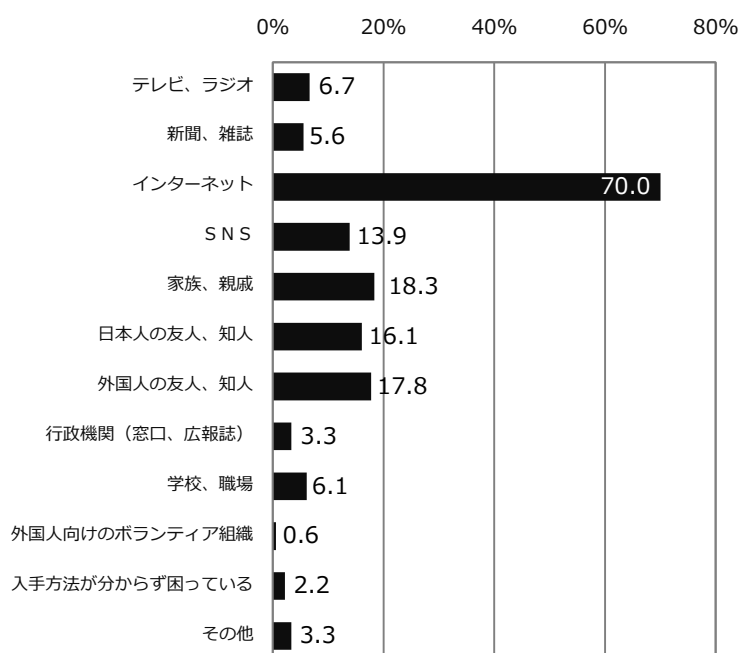
(A) どのようなときに、偏見や差別を感じたか

【Q15. (A) どのようなときに、偏見や差別を感じましたか（主なもの3つ以内に○）。】

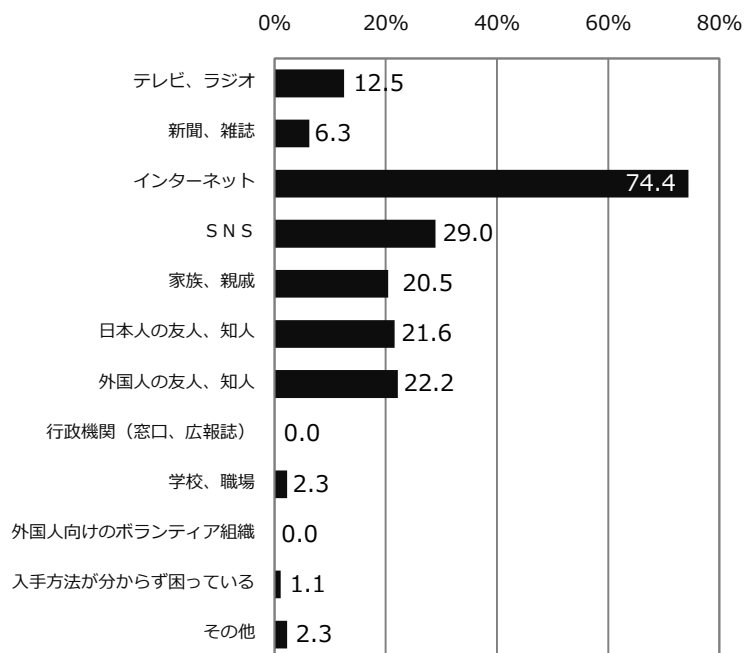
	件数	割合
行政機関（世田谷区役所など）での手続きのとき	13	9.9
日本人の友人、知人と付き合うとき	8	6.1
近所の人と付き合うとき	16	12.2
住居を探すとき	61	46.6
自分の家族が結婚するとき	4	3.1
社会保障制度（保険・年金など）を受けるとき	2	1.5
電車やバスに乗っているとき	36	27.5
出産・育児のとき	2	1.5
学校教育を受けるとき	4	3.1
仕事を探したり、働いているとき	29	22.1
レストランなどお店へ入店したり、サービスの提供を求めるとき	26	19.8
まちを歩いているとき	19	14.5
その他	23	17.6
全 体	131	100.0

(12) 情報の入手方法 【Q16. あなたは次の事柄 a)～j) についての情報を、これまでどのように入手してきましたか。それぞれについて、1～12 のうちあてはまる番号（主なもの3つ以内）に○をつけてください。

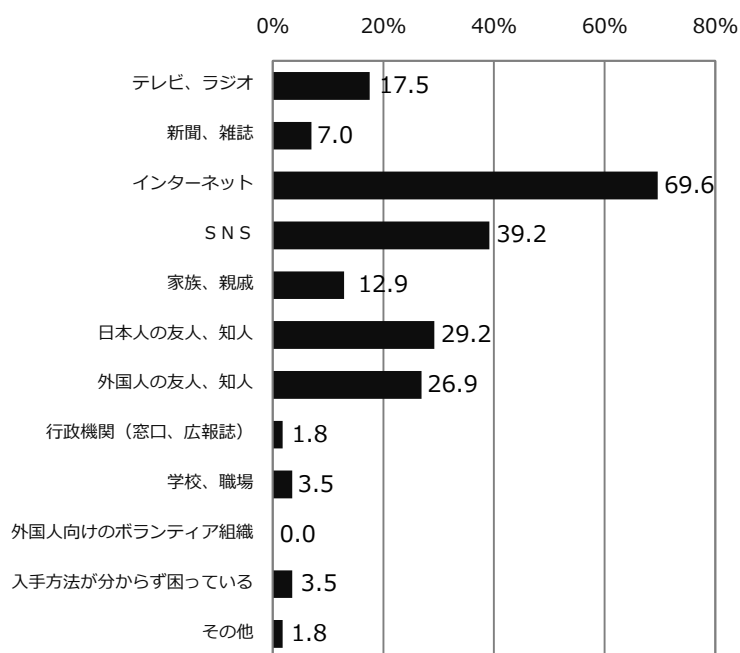
■ 『情報の入手方法<a) 住宅>について』 件数割合



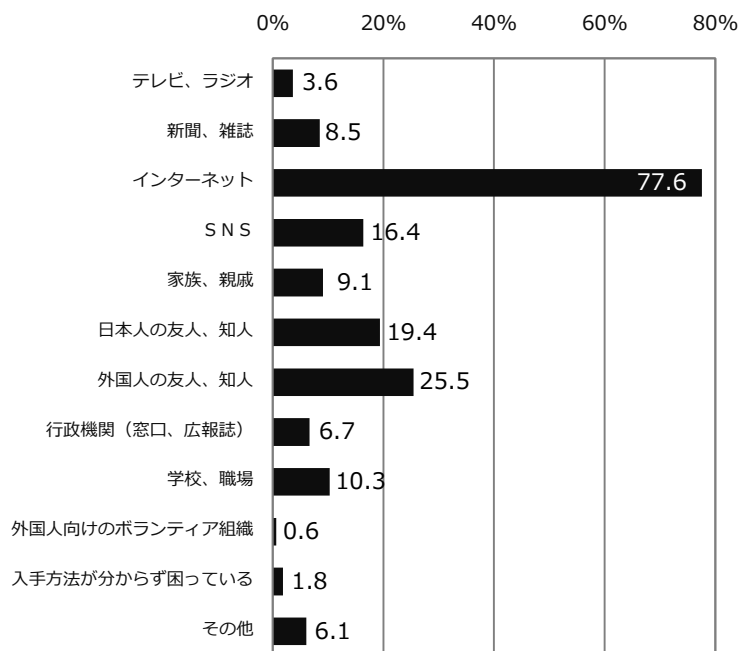
■ 『情報の入手方法 買い物>について』 件数割合



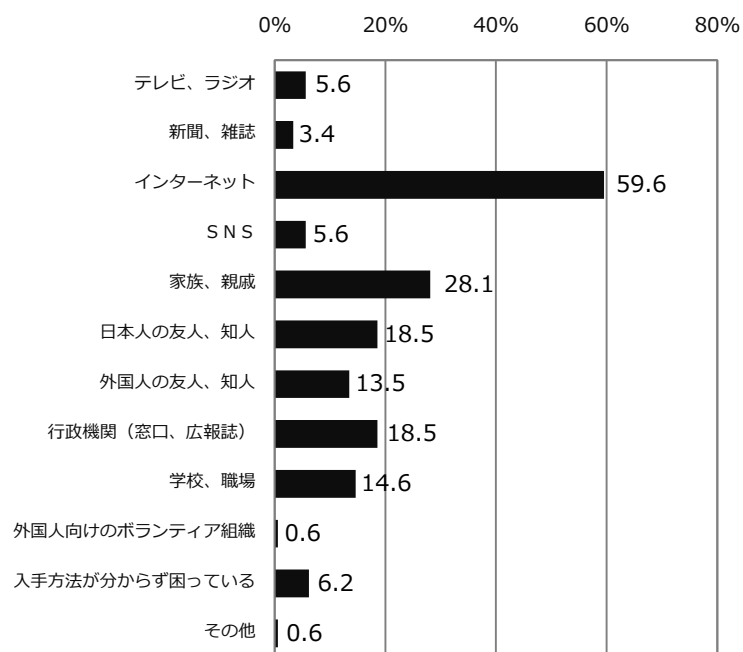
■ 『情報の入手方法<c> 趣味・遊び>について』 件数割合



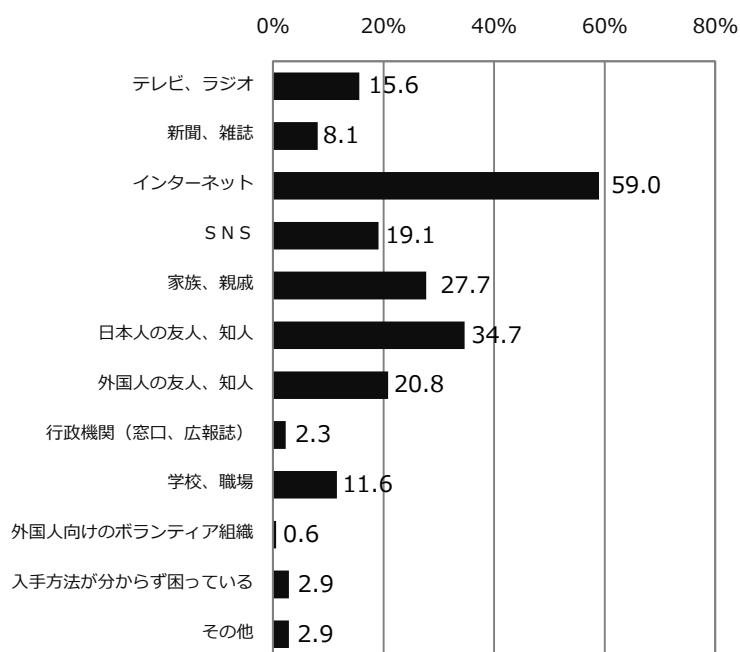
■ 『情報の入手方法<d) 仕事>について』 件数割合



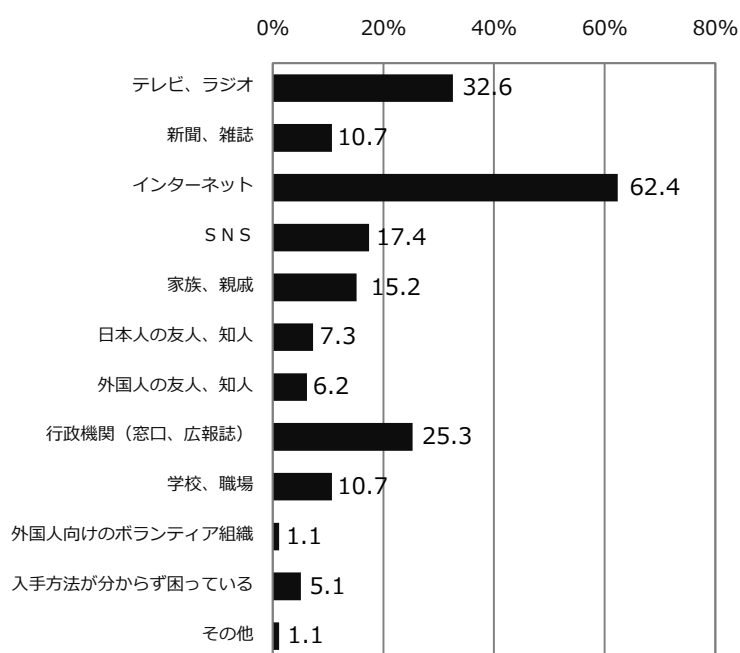
■ 『情報の入手方法<e) 保健・医療>について』 件数割合



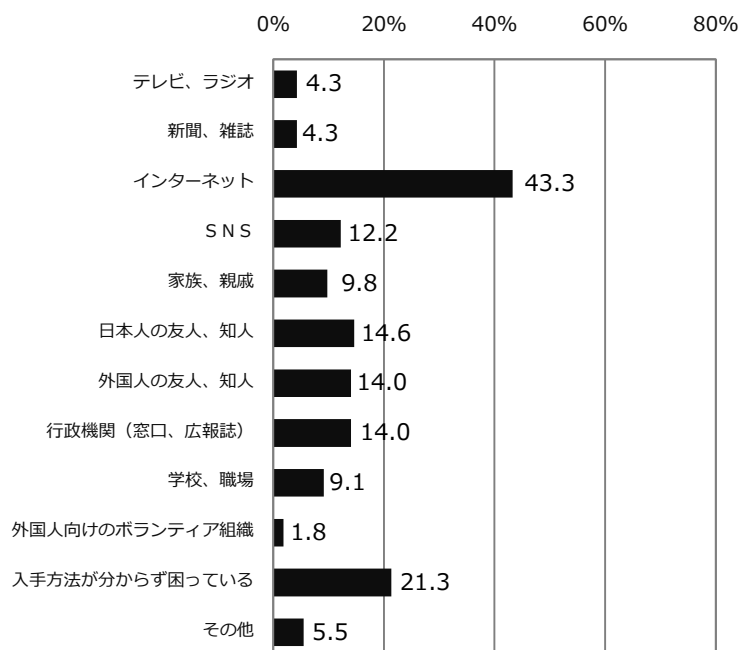
■ 『情報の入手方法< f) 日本での生活習慣>について』 件数割合



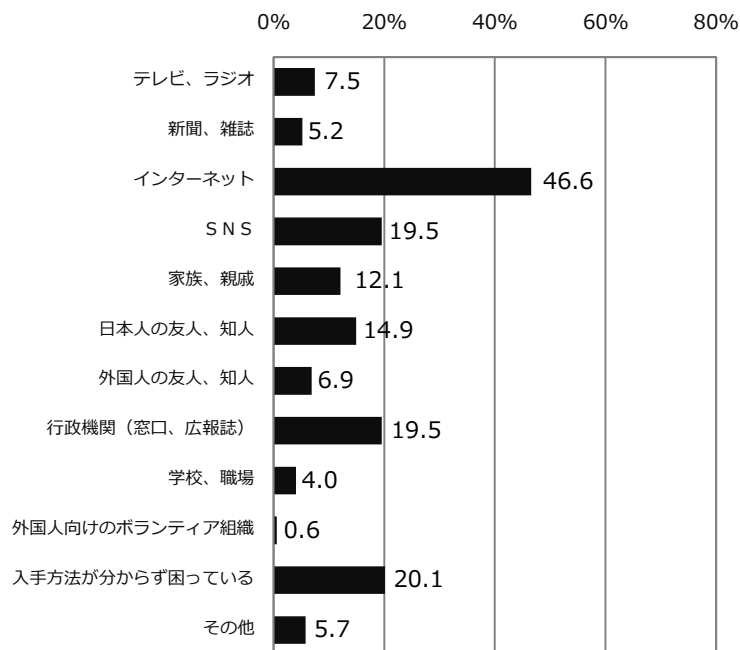
■ 『情報の入手方法< g) 災害・防災情報>について』 件数割合



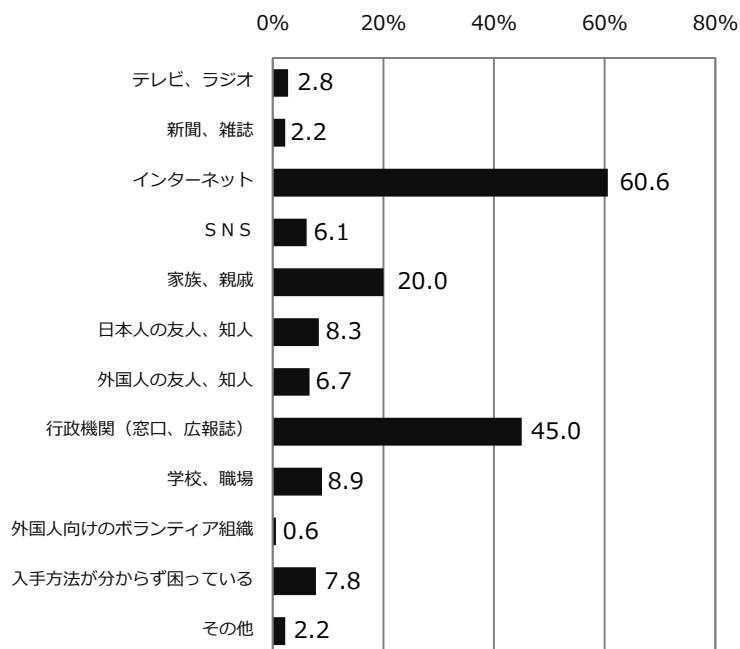
■ 『情報の入手方法<h) コミュニティ・グループの紹介>について』 件数割合



■ 『情報の入手方法<i) 地域でのイベントやおまつり>について』 件数割合

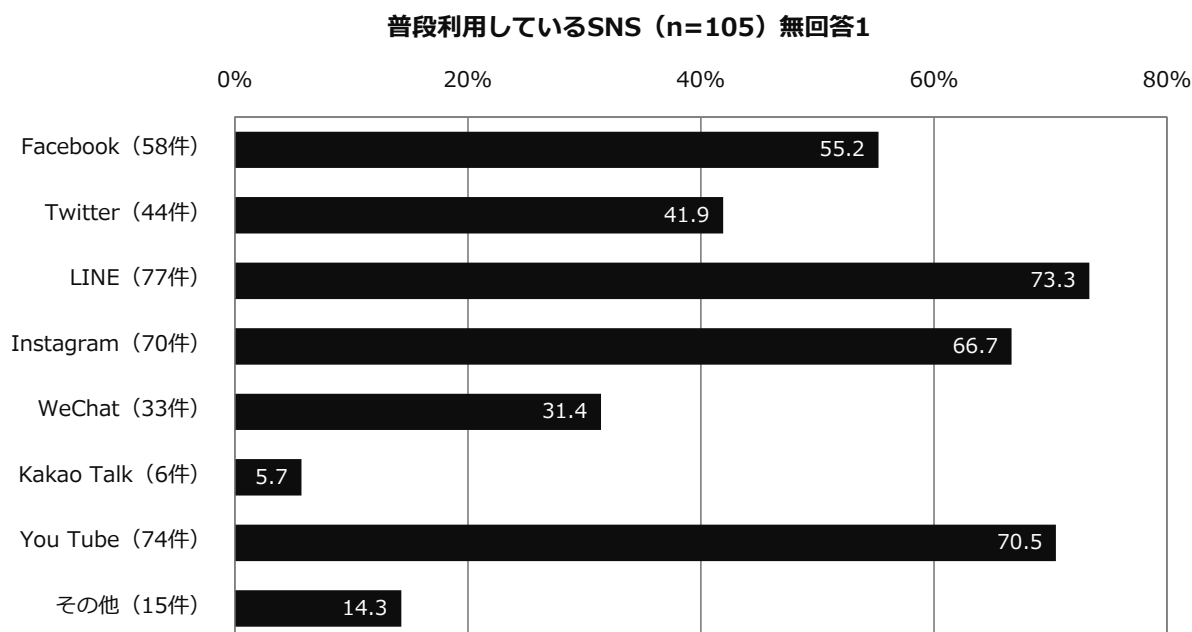


■ 『情報の入手方法<j> 行政サービス・手続き>について』 件数割合



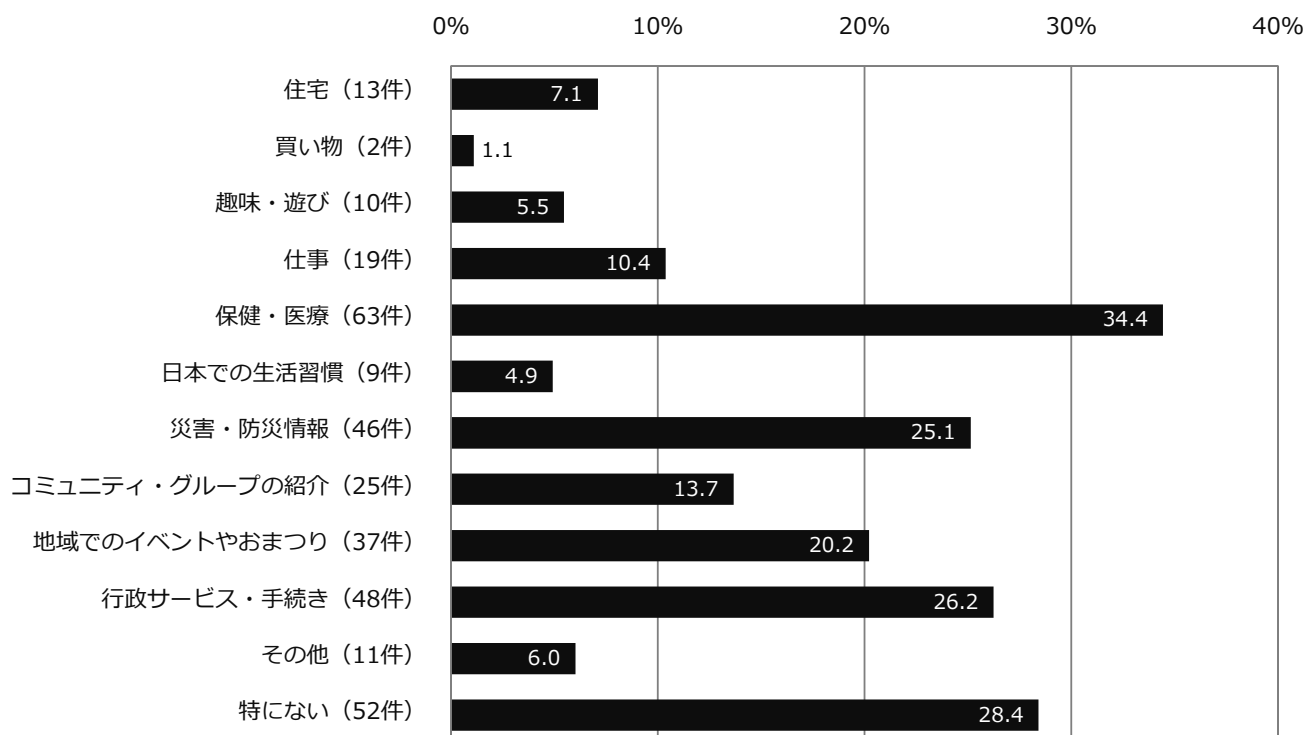
(A) 普段利用しているSNS

【Q16. (A) あなたが普段利用しているSNSは次のどれですか（あてはまるもの全てに○）。】



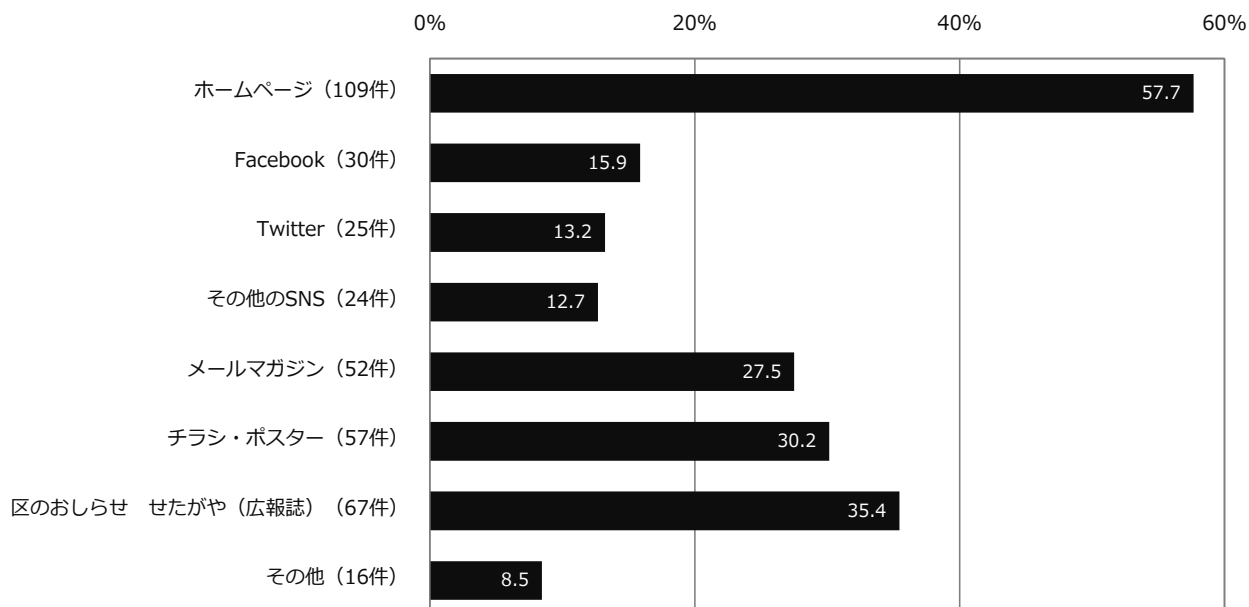
(13) 行政からほしい情報【Q17. 行政からほしい情報はどのようなものですか（主なもの3つ以内に○をつけ、具体的な内容をかっこの中に書いてください）。】

行政からほしい情報 (n=183) 無回答16



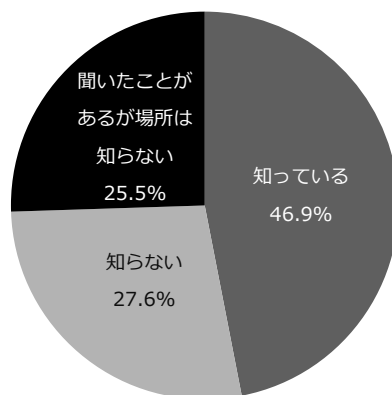
(14) 行政からの発信【Q18. 行政からの情報を、どのような方法で発信してほしいですか（主なもの3つ以内に○）。】

行政からの発信 (n=189) 無回答10



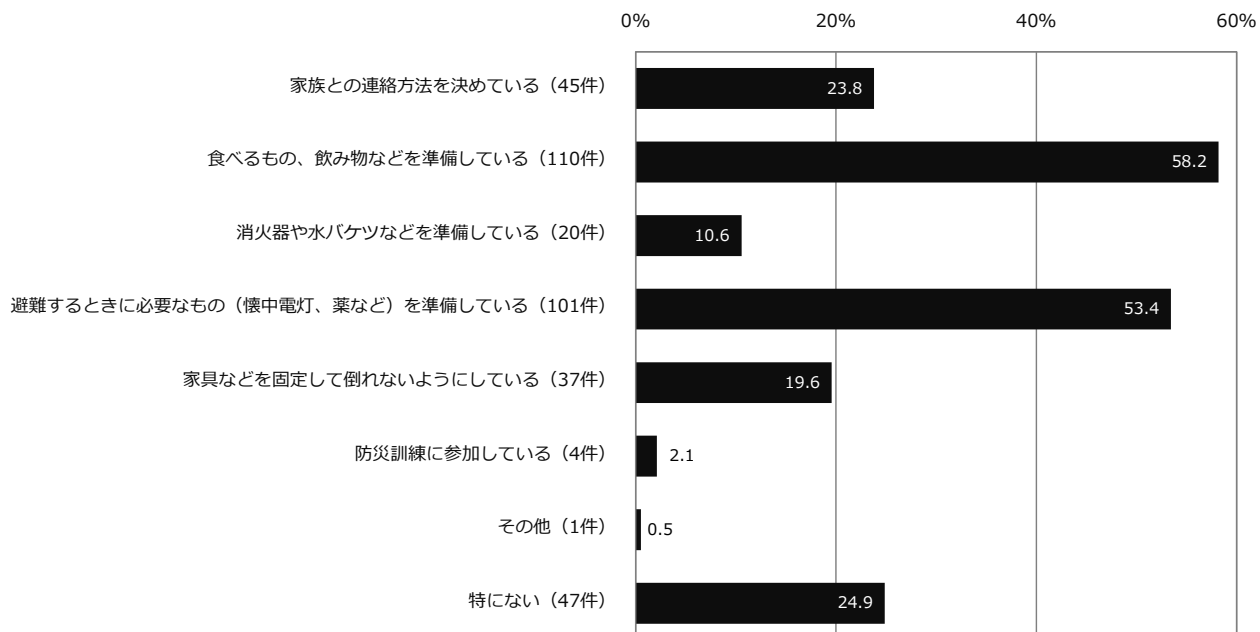
(15) 避難場所認知度 【Q 1 9. あなたは地震などの災害が発生したときに自分が避難できる場所を知っていますか (1 つに○) 。】

避難場所認知度 (n=196) 無回答3



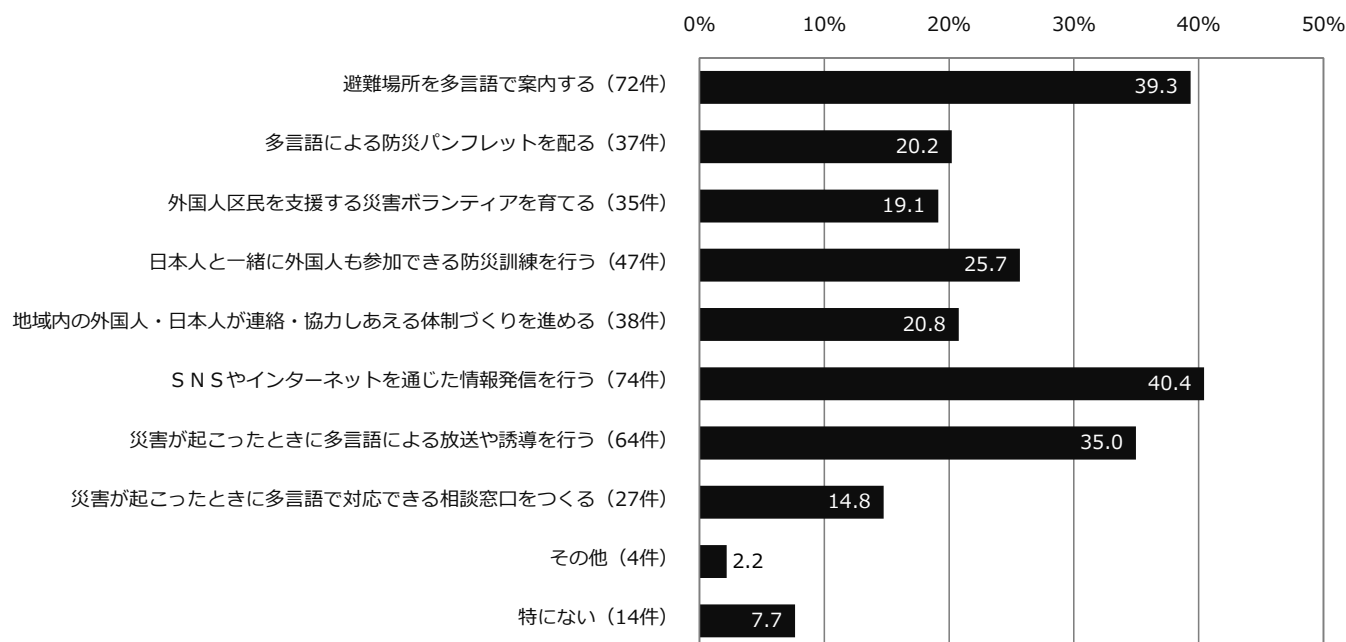
(15) 災害時の対策 【Q 2 0. あなたは地震などの災害に備えてどのような対策をとっていますか (主なものを3つ以内に○) 。】

災害時の対策 (n=189) 無回答10



(16) 世田谷区に望む災害対策 【Q 2 1. あなたは地震などの災害に備えて世田谷区にどのような対策を望みますか（主なもの3つ以内に○）。】

世田谷区に望む災害時の対策（n=183）無回答16

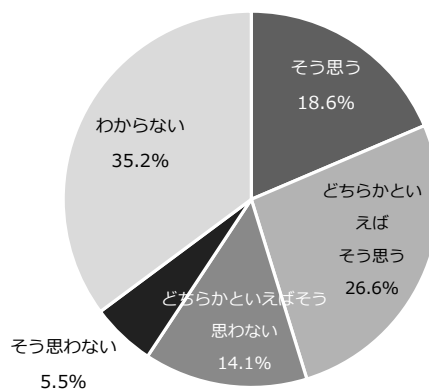


(17) 外国人に対する生活支援の充実

【Q 2 2. 世田谷区では、外国人が安心して地域で生活するために、教育、住宅、就労など、生活全般にわたっての支援を行っています。あなたは外国人に対する生活支援が充実していると思いますか（1つに○）。】

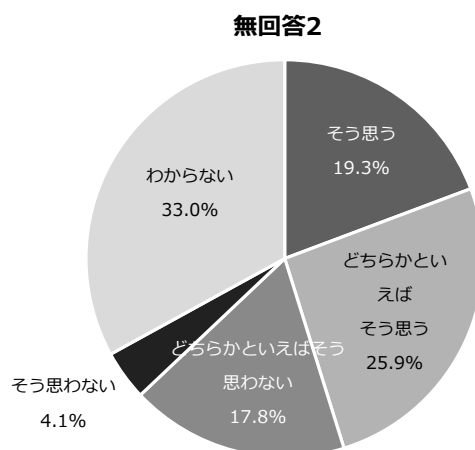
外国人に対する生活支援の充実（n=199）

無回答0



【Q 2 3. 世田谷区では、多様な文化を理解し合える交流イベントなどを開催し、区民一人ひとりが互いの文化について理解を深め、偏見や差別を解消することで、多文化共生社会の実現を目指しています。あなたは、区内において外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか（1 つに○）。】

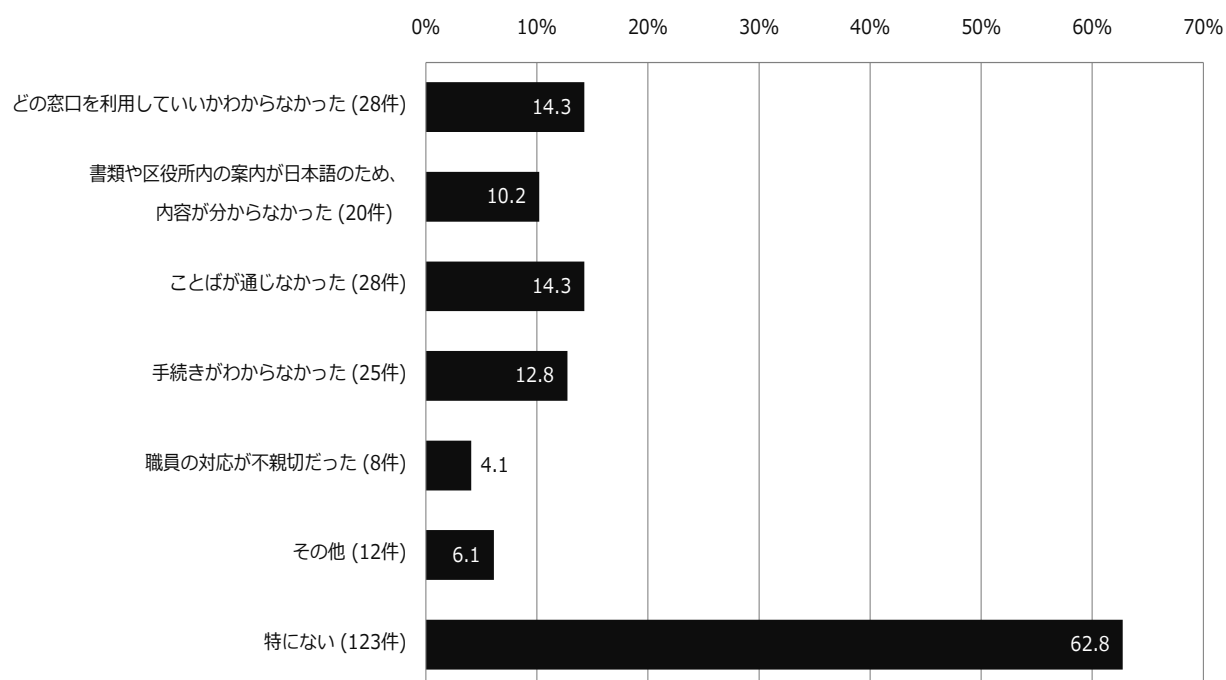
外国人に対する偏見や差別の減少（n=197）



行政サービスについて

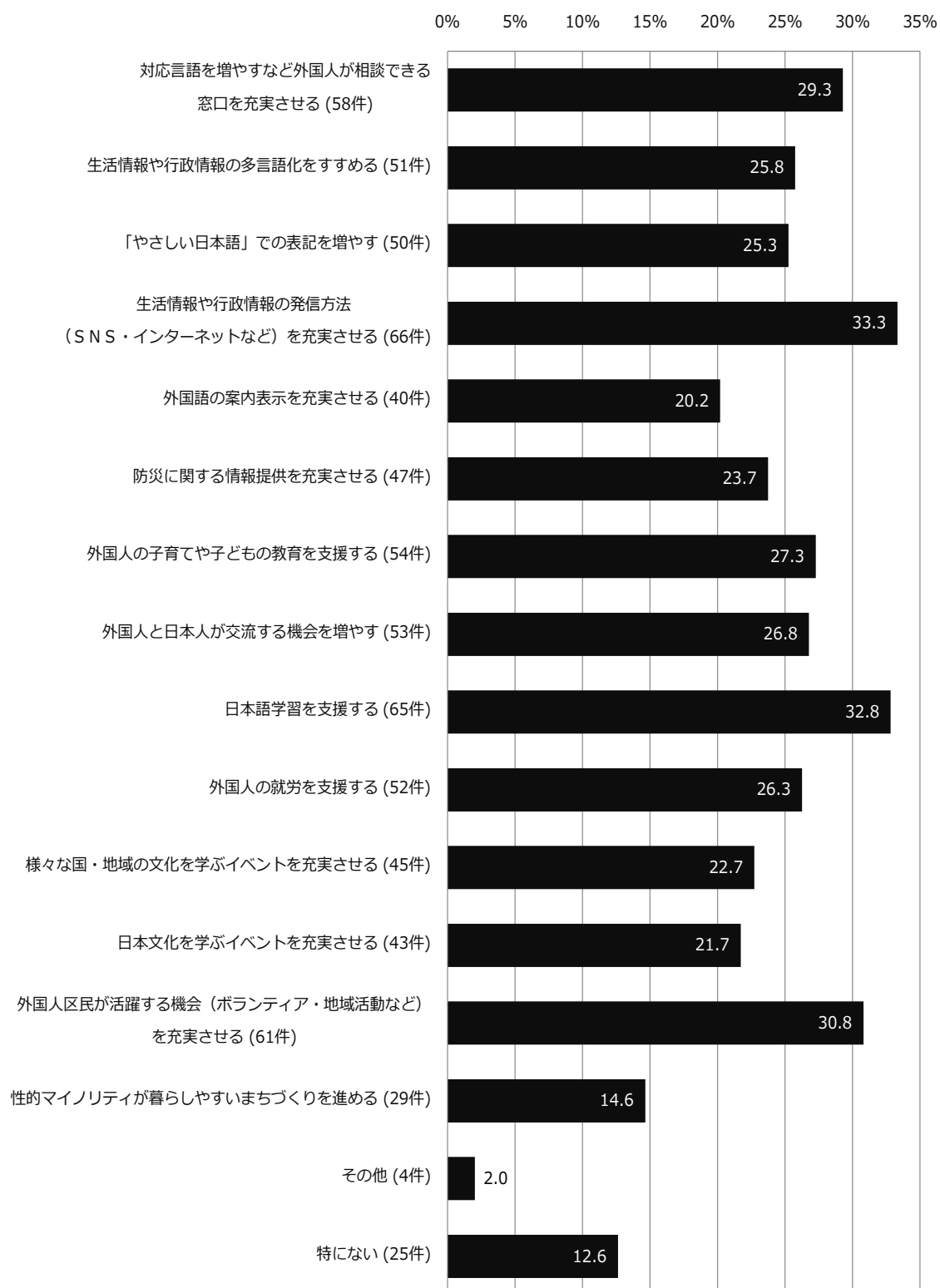
（1）世田谷区役所利用時に困ったこと 【Q 2 4. あなたが世田谷区役所を利用したとき、困ったことはありましたか（主なもの3つ以内に○）。】

世田谷区役所利用時に困ったこと（n=196）無回答：3



(2) 世田谷区に期待する取組み 【Q25. あなたが世田谷区に期待する取組みは何ですか（あてはまるもの全てに○）。】

世田谷区に期待する取組み (n=198) 無回答1

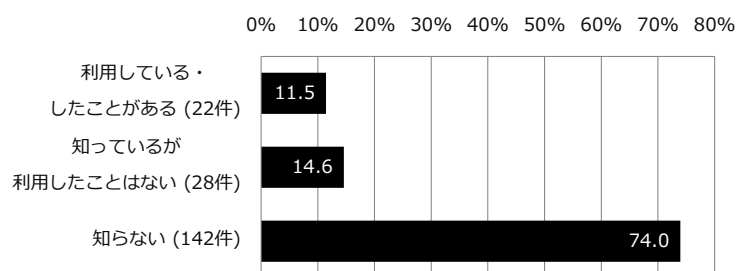


(3) 外国人向け出版物・取組み

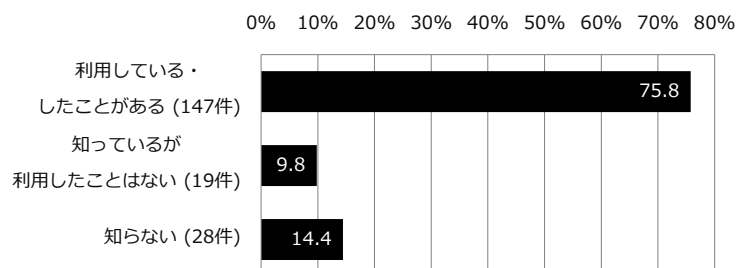
【Q26. あなたは世田谷区が行っている以下の出版物や取組みを知っていますか。また、利用したことがありますか。a)～i)までの出版物や取組みについて、1～3のうちあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。(それぞれ1つに○)。】

<出版物>

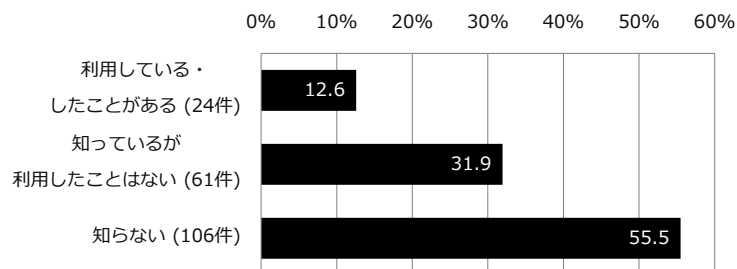
■ 『a) 外国語版生活便利帳「Life in Setagaya」』 件数割合



■ 『b) 「資源とごみの出し方・分け方」』 件数割合

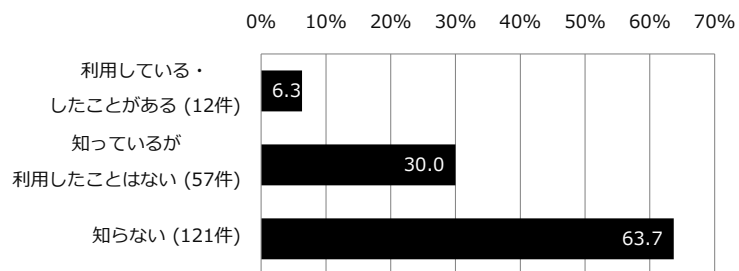


■ 『c) 災害時区民行動マニュアル（マップ版）』 件数割合

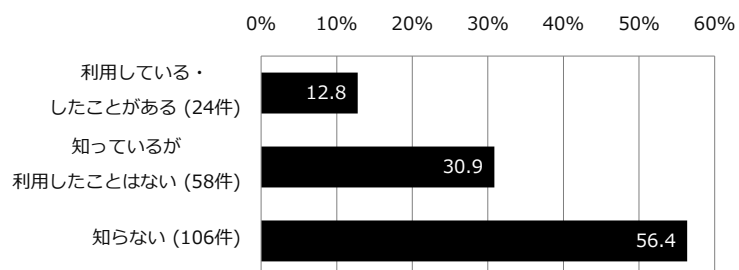


<取組み>

■ 『d) 日常生活や行政に関することを相談できる外国人相談窓口』 件数割合



■ 『e) 世田谷区ホームページの外国人向けページ』 件数割合

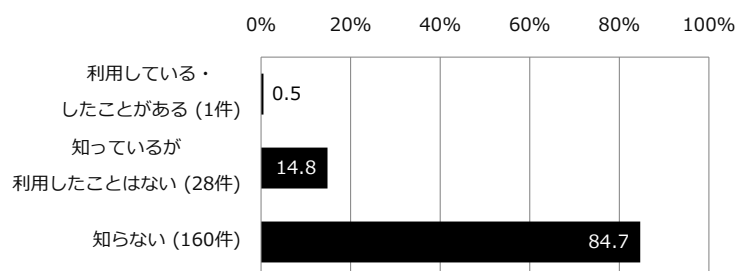


■ 『f) 外国人向けの日本語教室』 件数割合

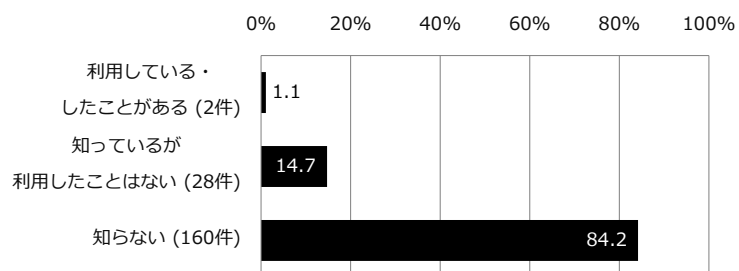


<取組み>

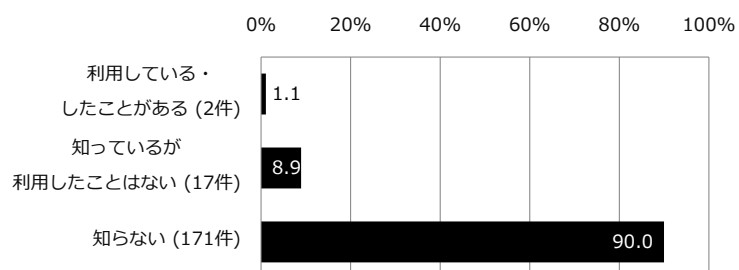
■ 『g) 帰国・外国人児童・生徒のために教育や相談指導を行う教育相談室』 件数割合



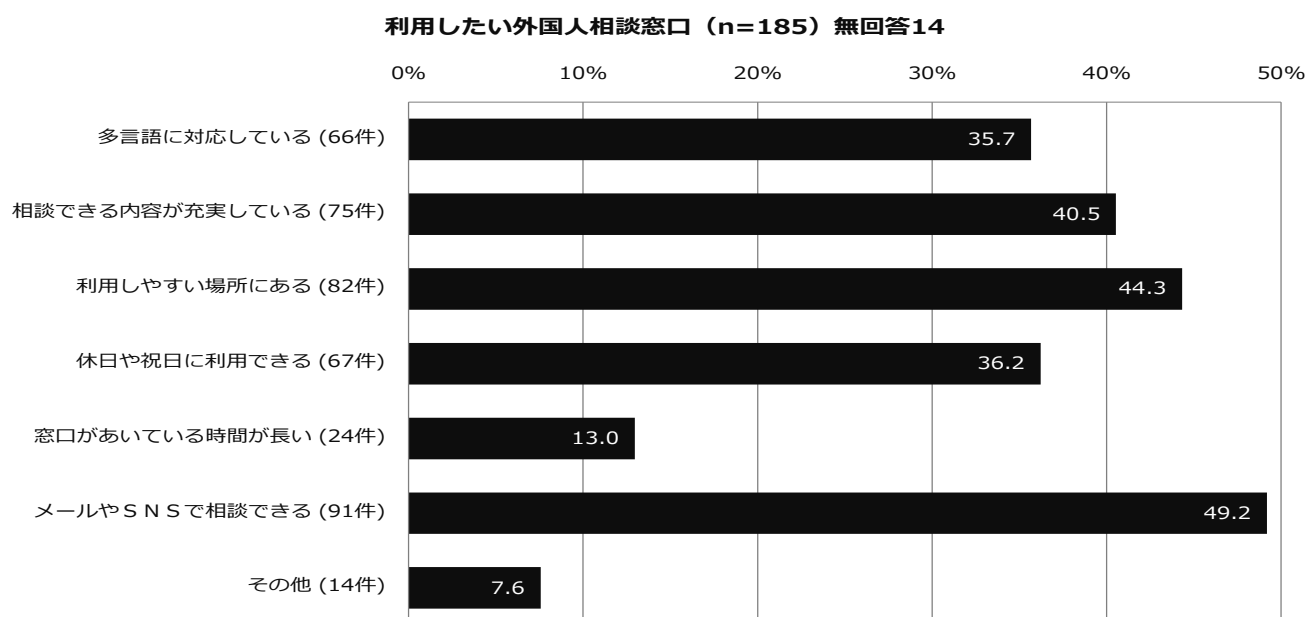
■ 『h) せたがや国際交流センター (クロッシングせたがや)』 件数割合



■ 『i) 世田谷区パートナーシップの宣誓 (同性パートナーシップ宣誓)』 件数割合

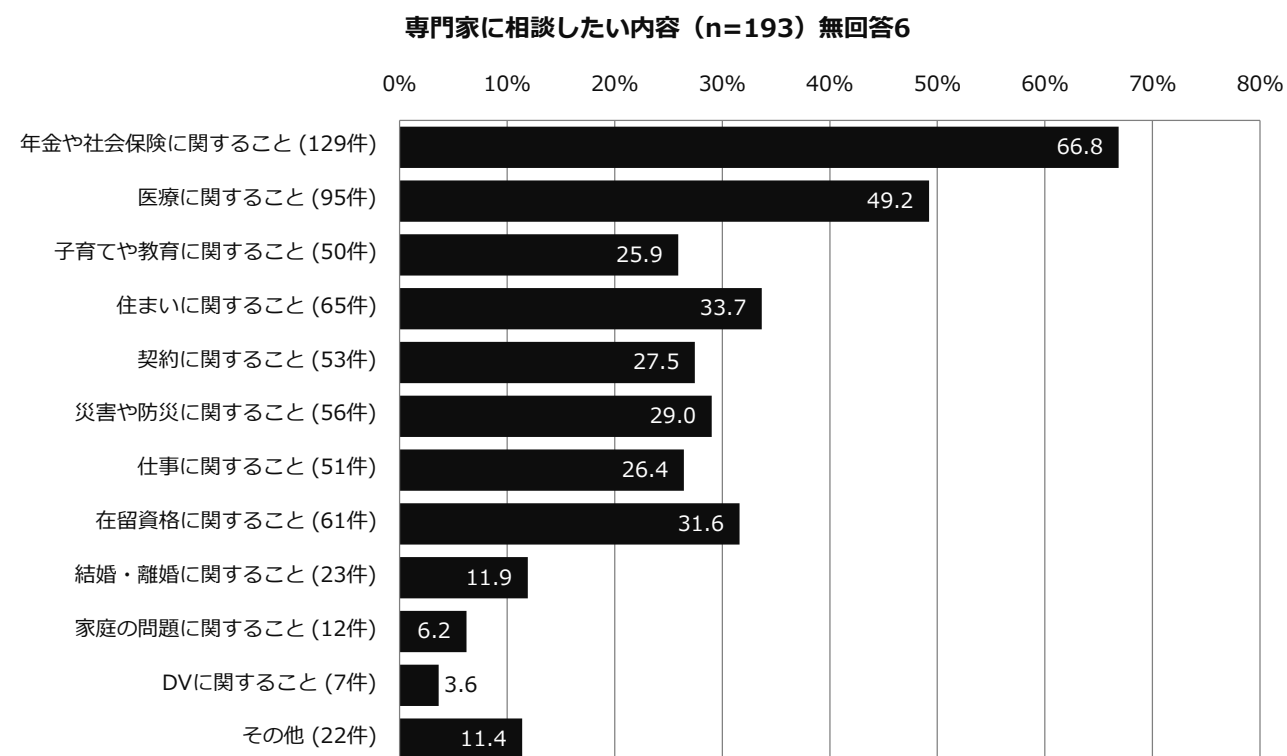


(4) 利用したい外国人相談窓口 【Q27. あなたはどのような外国人相談窓口であれば、利用したいと思いますか（主なもの3つ以内に○）。】



(5) 専門家に相談したい内容

【Q28. 法律、年金・保険、医療、教育、住まいや契約のトラブルなど、専門家に相談できる場（通訳付き）があった場合、どのような内容について相談したいと思いますか（あてはまるもの全てに○）。】

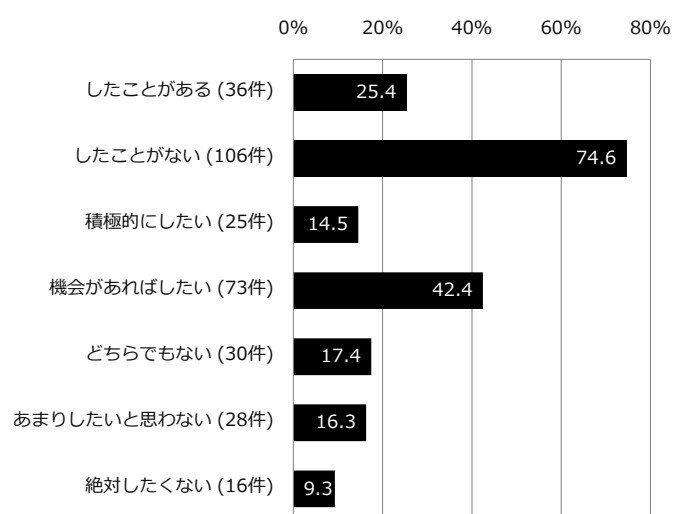


交流活動について

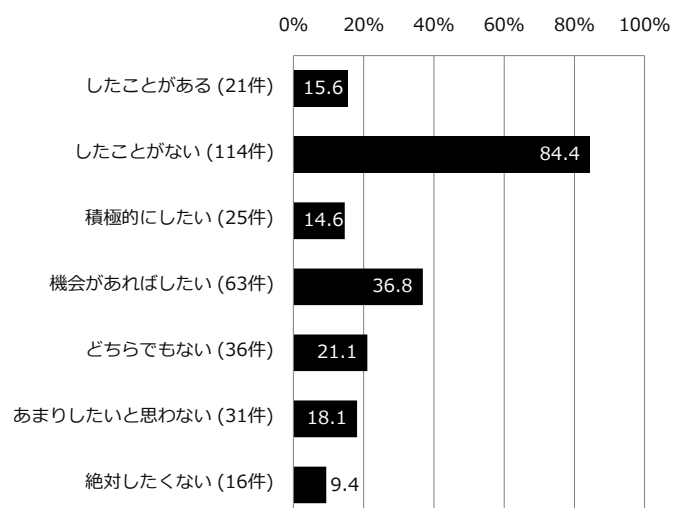
(1) 交流活動の有無・希望

【Q29. あなたは次のような交流や活動 a)～h) をしたことがありますか。1か2のどちらかを選んで○をつけてください。また、今後、次のような交流や活動をしていきたいと思いませんか。3～7のうち、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。】

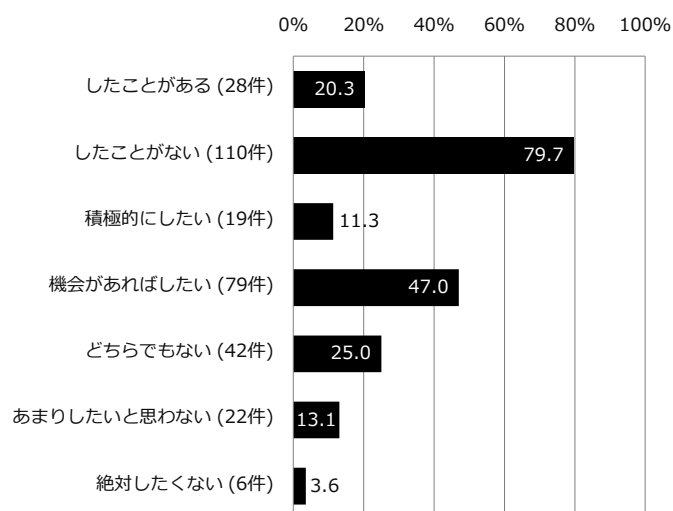
■ 『a) 母語や日本語を教える活動』の有無・希望件数割合



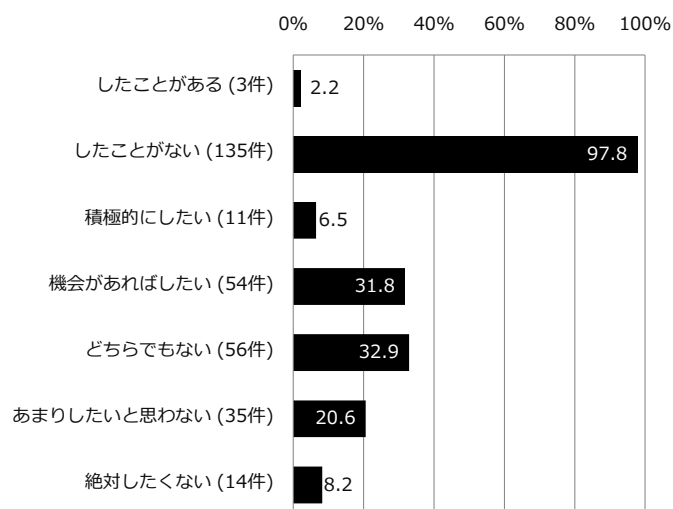
■ 『b) 学校の授業への協力』の有無・希望件数割合



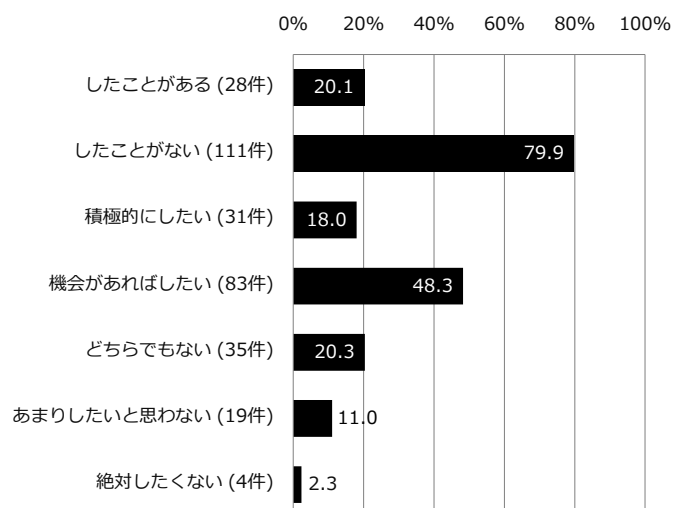
■ 『c) 防災訓練』の有無・希望件数割合



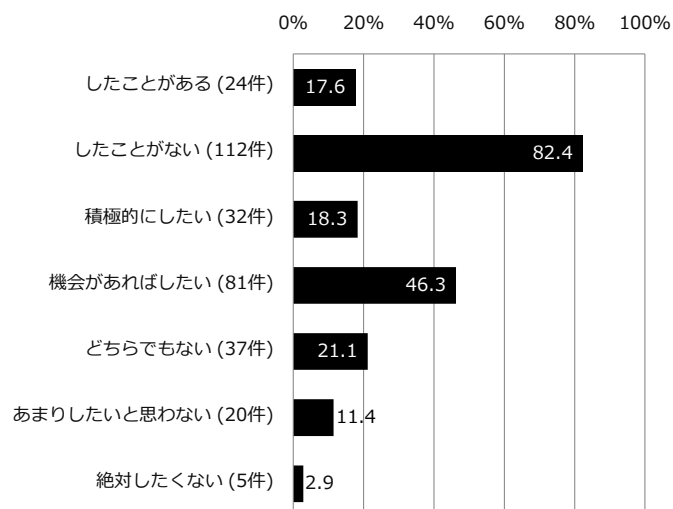
■ 『d) 防犯活動』の有無・希望件数割合



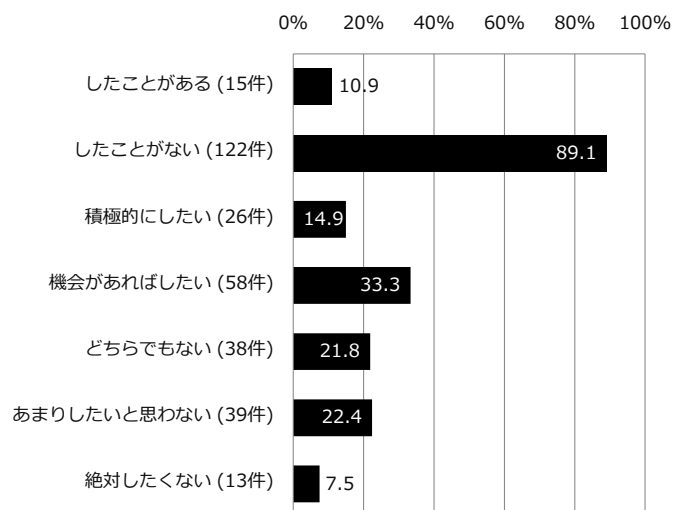
■ 『e) 地域のイベント』の有無・希望件数割合



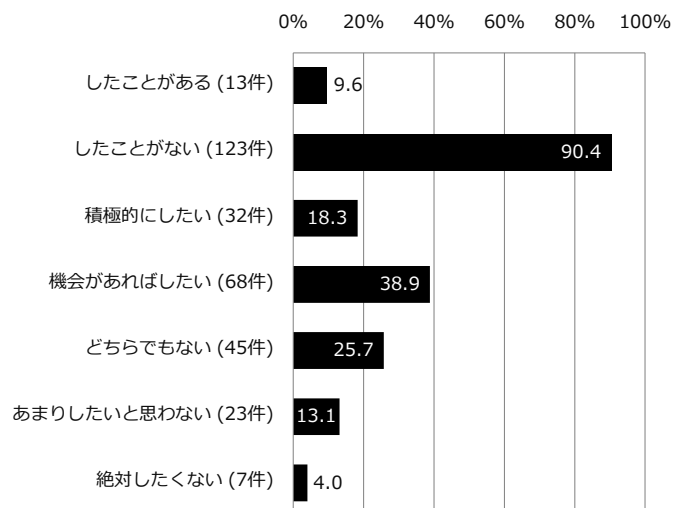
■ 『f) 文化交流』の有無・希望件数割合



■ 『g) スポーツ交流』の有無・希望件数割合



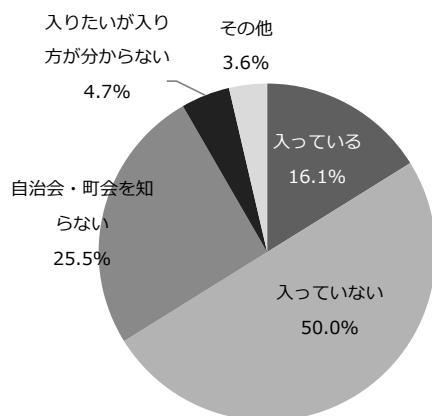
■ 『h) 外国人支援活動』の有無・希望件数割合



(3) 自治会・町会の加入状況

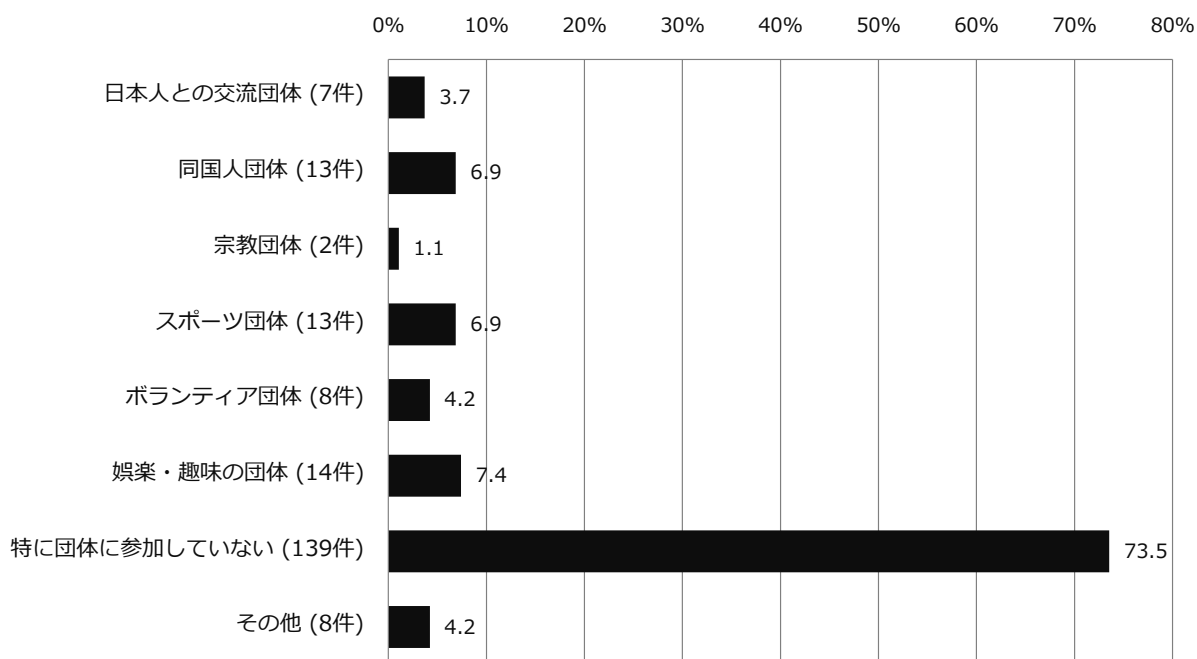
【Q 3 0. あなた（あなたの世帯）は自治会・町会に入っていますか
（1 つに〇）。】

自治会・町会の加入状況（n=192）無回答 7

**(4) 団体（コミュニティ・グループ）への参加状況**

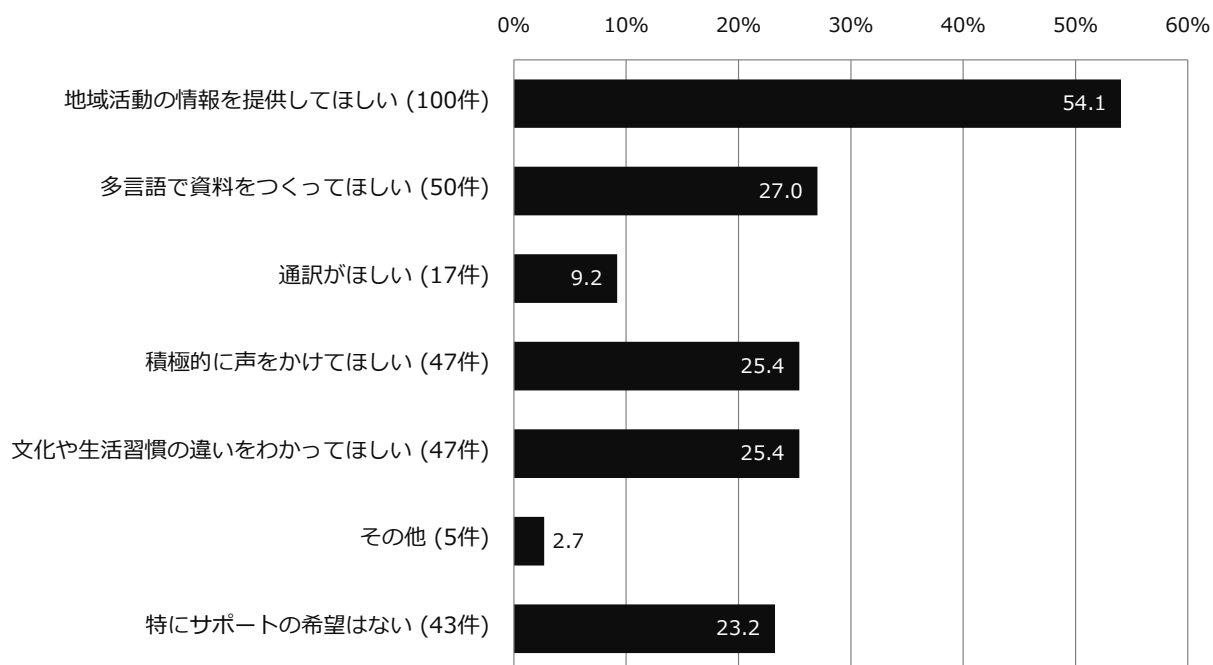
【Q 3 1. あなたは仕事や学校以外で何らかの団体（自治会・町会を除く、コミュニティやグループなど）に入っていますか（主なもの3つ以内に〇）。】

団体(コミュニティ・グループ)への参加状況（n=189）無回答10



(5) 地域活動時に必要なサポート 【Q32. 地域での活動を行うとき、どのようなサポートが必要だと思いますか（主なもの3つ以内に○）。】

地域活動時に必要なサポート (n=185) 無回答14



この調査は世田谷区役所が行っています

世田谷区における外国人区民の意識・実態調査

この調査用紙は、質問の回答を書いて、令和4年（2022年）6月28日（火曜日）までに、一緒に入れてある小さい封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに入れてください。ご協力をお願いいたします。

令和4年（2022年）6月

調査目的

世田谷区は、国籍・地域を問わず誰もが暮らしやすい多文化共生社会を目指しています。

この調査は、区内に住んでいる外国人区民の皆さんに生活の様子や世田谷区に対する意見や要望を聞き、その結果を多文化共生社会を目指す施策のために活用します。

調査項目

- あなた（回答者）について（F1～8）
- ことばについて（Q1～4）
- 日常生活について（Q5～23）
- 行政サービスについて（Q24～28）
- 交流活動について（Q29～32）
- その他（Q33）

※ 分からないことがあったら、世田谷区生活文化政策部文化・国際課に電話してください。
電話番号 03-6304-3439（午前8時30分～午後5時）※土、日、祝日を除く

ご記入にあたってのお願い

- 封筒に名前が書かれてある方が答えてください。
- 黒のボールペンまたは鉛筆で書いてください。
- 最初から1問ずつ、最後まで答えてください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけてください。
- （1つに○）（あてはまるもの全てに○）など、質問によって○をつける数が違いますので、その範囲内で答えてください。
- それぞれの質問をよく読んでから答えてください。
- 記入日時点での情報で答えてください。

この調査票は日本語のほか、英語(English)、中国語簡体字・繁体字（中文簡体字・繁体字）、

ハンデル（한국어）、タイ語（ภาษาไทย）、スペイン語（Español）、ポルトガル語（Português）、

ベトナム語（Tiếng Việt）、フィリピン語（Filipino）、ネパール語（नेपाली）、インドネシア語

（Indonesian）の11言語があります。

必要な方は右の二次元コードから印刷して使ってください。

また、日本語と英語は、右の二次元コードからオンラインでも回答できます。



外国人区民の皆さん、調査にご協力ください。

皆さんの声が、外国人にとっても暮らしやすいまちづくりに役立ちます。

かいとうしゃ
あなた（回答者）について

F 1. あなたの性別はどれですか（1つに○）。

1. 男 2. 女 3. その他（ ） 4. 答えたくない

F 2. あなたの年齢はどれですか（1つに○）。

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70～79歳 8. 80歳以上

F 3. あなたの国籍・地域はどれですか。

1. 中国 2. 韓国 3. 朝鮮 4. 米国
 5. 台湾 6. フィリピン 7. 英国 8. ベトナム
 9. フランス 10. ネパール 11. インド 12. その他（ ）

F 4. あなたの職業はどれですか。2つ以上あてはまる場合は、主な職業を選んでください（1つに○）。

1. 自営業者・経営者 2. 会社などの役員 3. 正社員
 4. 契約社員・派遣社員など（働く期間が決まっている人） 5. パート・アルバイト
 6. 専業主婦・主夫 7. 学生 8. 無職 9. その他（ ）

F 5. あなたの日本での在留資格はどれですか（1つに○）。

1. 定住者 2. 日本人の配偶者等 3. 永住者
 4. 永住者の配偶者等 5. 特別永住者 6. 技術・人文知識・国際業務
 7. 留学 8. 家族滞在 9. 特定活動 10. 技能
 11. 特定技能 12. 技能実習 13. その他（ ）

F 6. あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。来日（転入・転出）を繰り返している場合は、日本に住んでいる期間の合計を教えてください（1つに○）。

1. 1年未満 2. 1年以上～3年未満 3. 3年以上～5年未満
 4. 5年以上～10年未満 5. 10年以上～20年未満 6. 20年以上
 7. 生まれたときからずっと

8. 外国人向けのボランティア組織 9. その他 ()

(C) 今後、日本語を勉強したいですか。

1. したい 2. したくない

(D) 日本語の勉強をしていないのはなぜですか (主なもの3つ以内に○)。

1. 教室や講座にかかる費用が高い
2. 近くで受けられる教室や講座がない
3. 勉強する時間がない
4. 勉強できる場所を知らない
5. 勉強する必要がない
6. その他 ()

Q 4. あなたは、どのような日本語教室であれば参加してみたいと思いますか (あてはまるもの全てに○)。

1. 夜間に利用できる
2. 土曜・日曜に利用できる
3. 子どもを預けるサービスがある
4. オンラインで利用できる
5. 自分の家や職場に近い
6. 仕事に役立つ
7. 初心者向け
8. 中級・上級者向け
9. 少人数・個別指導を行っている
10. 日本の文化を学べる
11. 生活に関する相談ができたり支援が受けられる
12. その他 ()

にちじょうせいかつ
日常生活について

Q5. あなたにとって世田谷区は住みやすいところですか（あてはまるもの1つに○）。

1. 住みやすい
2. やや住みやすい
3. どちらでもない
4. やや住みにくい
5. 住みにくい

Q6. 日常生活で困っていることはありますか（主なもの3つ以内に○）。

1. ことばが通じない
2. 日本人との交流が少ない
3. ものの値段が高い
4. 食事が合わない
5. 趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない
6. 文化・生活習慣が違う
7. 生活するうえで必要な情報が得られない
8. 困ったときに相談できる人がいない
9. 住む家が見つからない
10. 仕事が見つからない
11. 病院の医療サービスに関する問題（例えば）
12. 宗教に関する問題（例えば）
13. 住んでいる地域の住民との関係（例えば）
14. その他（）
15. 特にない

Q7. あなたは住むところを探すときに困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 外国人であることを理由に住むことを断られた
2. 保証人が見つからなかった
3. 相談できる窓口がなかった
4. 電気・ガス・水道などの手続きがわからなかった
5. その他（）
6. 特にない

Q 8. あなたは病院を利用する際に困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 外国人であることを理由に診察を断られた
2. どの病院に行けばいいのかわからなかった
3. 診察時間など、病院の仕組みがわからなかった
4. ことばが通じず医者や看護師などとコミュニケーションがとれなかった
5. 病院で出される薬の使い方がわからなかった
6. 診断結果や治療方法がわからなかった
7. その他（ ）
8. 特にない

Q 9. あなたは出産や子育てで困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 母子健康手帳の内容がわからなかった
2. 通院・入院中にことばが通じなかった
3. 相談できる人がいなかった
4. 受けられるサービスの情報（予防接種や健診など）がわからなかった
5. これまで出産や子育てをしたことがない
6. その他（ ）
7. 特にない

Q 10. あなたが保育園、幼稚園、小学校、中学校に子どもを通わせる（通わせた）うえで、困ったことはありますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 子どもを保育園や幼稚園に通わせたいが入れなかった
2. 保育園であずかってもらえる時間が短かった
3. 入園、入学のための手続きの情報が得られなかった
4. ことばが通じず保育士や先生などとコミュニケーションがとれなかった
5. 学校などからの、お知らせや手紙の内容がわからなかった
6. ルールや行事、授業の内容などがわからなかった
7. 子どもが外国人であることを理由に仲間はずれにされた
8. 文化の違いや宗教などの理由で給食が食べられなかった
9. これまで子どもを保育園、幼稚園、小学校、中学校に通わせたことがない
10. その他（ ）

1 1. 特とくにない

Q 1 1. あなたが働はたらくうえで困こまったことはありますか (主おもなもの3つ以内いないに○)。

1. 外国がいこくじん人であることを理由りゆうに働はたらくことを断ことわられた
2. 仕事しごとを探さがす方法ほうほうがわからなかった
3. 募集ぼしゅうや採用さいようが少すくなかった
4. 正社員せいしゃいんなど、安定あんていした立場たちばで働はたらけなかった
5. 日本にほんじん人と比くらべ、給料きゅうりょうや働はたらく時間じかんに差さがあった
6. 働はたらく時間じかんが長ながい
7. 社会保険しゃかいほけん・労働保険ろうどうほけんに加入かにゆうできなかった
8. ことばが通つうじず職場しょくばでコミュニケーションこみゆにけーしょんがとれなかった
9. ルールるーるや制度せいどなどがわからなかった
10. 相談そうだんできる人ひとがいなかった
- 1 1. 働はたらいたことがない
- 1 2. その他 ()
- 1 3. 特とくにない

Q 1 2. 新型しんがたコロナウイルスころなういるすの影えい響きやうにより困こまっていることはありますか (あてはまるもの全すべてに○)。

1. 感染かんせんが心配しんぱいで学校がっこうや職場しょくば、病院びやういんなどに行いけな
2. ワクチンについて
3. 収しゅう入にゅうが減へった
4. 失しつ業ぎやうや休きゅう業ぎやう
5. 相談そうだんできる場ば所しょがわからない
6. 外国がいこくじん人に対する偏見へんけんや差別さべつ
7. 自分じぶんの国くにに帰かえれない
8. 必要ひつような情じょう報ほうが手てに入はいらない
9. 在留ざいりゅう資格しかくに関するくわんすること
10. その他 ()

Q13. あなたは、^{こま}困っていることを誰・どこに^{だれ}相談^{そうだん}しますか（^{おも}主なもの3つ以内に○）。

1. 家族、親戚
かぞく しんせき
2. 日本人の友人、知人
にほんじん ゆうじん ちじん
3. 外国人の友人、知人
がいこくじん ゆうじん ちじん
4. 近所の人
きんじょ ひと
5. 行政機関（世田谷区役所 など）
ぎょうせいきかん せたがやくやくしよ
6. 学校、職場
がっこう しょくば
7. 外国人向けのボランティア組織
がいこくじんむ ぼらんていあそしき
8. その他（ ）
た
9. 相談相手はいない
そうだんあいて

Q14. あなたは日常生活で日本人との^{にちじょうせいかつ}付き合い^{にほんじん}がありますか（^つあてはまるもの^あ全てに○）。

1. 一緒に働いている
いっしょ たら
2. 学校で一緒に勉強している
がっこう いっしょ べんきやう
3. 友人として付き合い合っている
ゆうじん つきあ
4. 自分または親戚が、日本人と結婚して日本に住んでいる
じぶん しんせき にほんじん けっこん にほん す
5. 国際交流のグループで一緒に活動している
こくさいこうりゆう ぐるーぶ いっしょ かつどう
6. その他、地域のグループなどで一緒に活動している
た ちいき ぐるーぶ など いっしょ かつどう
7. 日本人とあいさつ程度の付き合いはある
にほんじん ていど つきあ
8. その他（ ）
た
9. 日本人の知り合いはいないし、付き合いもない
にほんじん しあ

Q15. あなたは^{ふだん}普段の生活の中で、「外国人」であることを理由に日本人から^{りゆう}偏見^{にほんじん}や差別^{へんけん さべつ}を感じたことはありますか（1つに○）。

1. よくある
2. ときどきある
3. ほとんどない
4. まったくない
5. わからない

(A) の質問にも答えてください。

Q16. あなたは次の事柄 a) ~ j) についての情報を、これまでどのように入手してきましたか。

それぞれについて、1~12のうちあてはまる番号(主なもの3つ以内)に○をつけてください。

1. テレビ、ラジオ

2. 新聞、雑誌

3. インターネット

4. SNS → 1つでも選んだ方は(A)の質問にも答えてください。

5. 家族、親戚

6. 日本人の友人、知人

7. 外国人の友人、知人

8. 行政機関(窓口、広報誌)

9. 学校、職場

10. 外国人向けのボランティア組織

11. 入手方法がわからず困っている

12. その他

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	こと柄 事柄
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	a) 住宅
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	b) 買い物
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	c) 趣味・遊び
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	d) 仕事
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	e) 保健・医療
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	f) 日本での生活習慣
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	g) 災害・防災情報
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	h) コミュニティ・グループの紹介
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	i) 地域でのイベントやおまつり
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	j) 行政サービス・手続き

(A) あなたが普段利用しているSNSはどれですか(あてはまるもの全てに○)。

1. Facebook

2. Twitter

3. LINE

4. Instagram

5. WeChat

6. Kakao Talk

7. YouTube

8. その他()

Q 17. 行政からほしい情報^{ぎょうせい じょうほう}はどのようなものですか（主なもの3つ以内に○をつけ、具体的な内容^{ぐたいてき ないよう}をかつこの中^{なか}に書いてください）。

例) ⑦ 保健・医療^{ほけん いりょう}（ 外国語^{がいこくご}のできる病院^{びょういん}の場所^{ばしょ} ）

1. 住宅^{じゅうたく}（ ）
2. 買い物^{か もの}（ ）
3. 趣味・遊び^{しゅみ あそ}（ ）
4. 仕事^{しごと}（ ）
5. 保健・医療^{ほけん いりょう}（ ）
6. 日本^{にほん}での生活習慣^{せいかつしゅうかん}（ ）
7. 災害^{さいがい}・防災情報^{ぼうさいじょうほう}（ ）
8. コミュニティ・グループ^{こみゆにてい ぐるーぷ}の紹介^{しょうかい}（ ）
9. 地域^{ちいき}でのイベント^{いべんと}やおまつり（ ）
10. 行政サービス^{ぎょうせいサービス}・手続き^{てつづ}（ ）
11. その他^た（ ）
12. 特^{とく}にない

Q 18. 行政からの情報^{ぎょうせい じょうほう}を、どのような方法^{ほうほう}で発信^{はっしん}してほしいですか（主なもの3つ以内に○）。

1. ホームページ^{ほーむぺーじ}
2. Facebook
3. Twitter
4. その他^たの SNS（ ）
5. メールマガジン^{めーるまがじん}
6. チラシ・ポスター^{ちらし ぽすたー}
7. 区のおしらせ^く せたがや（広報誌^{こうほうし}）
8. その他^た（ ）

Q 19. あなたは地震^{じしん}などの災害^{さいがい}が発生^{はっせい}したときに自分^{じぶん}が避難^{ひなん}できる場所^{ばしょ}を知^しっていますか（1つに○）。

1. 知^しっている
2. 知^しらない
3. 聞^きいたことがあるが場所^{ばしょ}は知^しらない

Q 2 2. 世田谷区では、外国人が安心して地域で生活するために、教育、住宅、就労など、生活全般にわたっての支援を行っています。あなたは外国人に対する生活支援が充実していると思いますか（1つに○）。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

Q 2 3. 世田谷区では、多様な文化を理解し合える交流イベントなどを開催し、区民一人ひとりが互いの文化について理解を深め、偏見や差別を解消することで、多文化共生社会の実現を目指しています。あなたは、区内において外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか（1つに○）。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

Q26. あなたは世田谷区が行っている以下の出版物や取組みを知っていますか。また、利用したことがありますか。a)～i) までの出版物や取組みについて、1～3のうちあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。(それぞれ1つに○)。

1. 利用している・したことがある
 2. 知っているが利用したことはない
 3. 知らない

1	2	3	出版物や取組み
---	---	---	---------

<出版物>

1	2	3	a) 外国語版生活便利帳「Life in Setagaya」
1	2	3	b) 「資源とごみの出し方・分け方」
1	2	3	c) 災害時区民行動マニュアル (マップ版)

<取組み>

1	2	3	d) 日常生活や行政に関することを相談できる外国人相談窓口
1	2	3	e) 世田谷区ホームページの外国人向けページ
1	2	3	f) 外国人向けの日本語教室
1	2	3	g) 帰国・外国人児童・生徒のために教育や相談指導を行う教育相談室
1	2	3	h) せたがや国際交流センター (クロッシングせたがや)
1	2	3	i) 世田谷区パートナーシップの宣誓 (同性パートナーシップ宣誓)

Q27. あなたはどのような外国人相談窓口であれば、利用したいと思いますか (主なもの3つ以内に○)。

- 多言語に対応している
- 相談できる内容が充実している
- 利用しやすい場所にある
- 休日や祝日に利用できる
- 窓口があいている時間が長い
- メールやSNSで相談できる
- その他 ()

Q 28. 法律、年金・保険、医療、教育、住まいや契約のトラブルなど、専門家に相談できる場（通訳付き）があった場合、どのような内容について相談したいと思いますか（あてはまるもの全てに○）。

1. 年金や社会保険に関すること

2. 医療に関すること

3. 子育てや教育に関すること

4. 住まいに関すること

5. 契約に関すること

6. 災害や防災に関すること

7. 仕事に関すること

8. 在留資格に関すること

9. 結婚・離婚に関すること

10. 家庭の問題に関すること

11. DVに関すること

12. その他（）

交流活動について

Q29. あなたは次のような交流や活動 a) ~ h) をしたことがありますか。1か2のどちらかを選んで○をつけてください。また、今後、次のような交流や活動をしていきたいと思いませんか。3~7のうち、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. したことがある

2. したことがない

3. 積極的にしたい

4. 機会があればしたい

5. どちらでもない

6. あまりしたいと思わない

7. 絶対したくない

①	2	③	4	5	6	7	交流や活動
1	2	3	4	5	6	7	a) 母語や日本語を教える活動
1	2	3	4	5	6	7	b) 学校の授業への協力
1	2	3	4	5	6	7	c) 防災訓練
1	2	3	4	5	6	7	d) 防犯活動
1	2	3	4	5	6	7	e) 地域のイベント
1	2	3	4	5	6	7	f) 文化交流
1	2	3	4	5	6	7	g) スポーツ交流
1	2	3	4	5	6	7	h) 外国人支援活動

(A) その他、している(してみたい)交流や活動があれば以下に書いてください。

している交流や活動	してみたい交流や活動

Q30. あなた(あなたの世帯)は自治会・町会に入っていますか(1つに○)。

1. 入っている

2. 入っていない

3. 自治会・町会を知らない

4. 入りたいが入り方が分からない

5. その他 ()

Q3 1. あなたは仕事や学校以外で何らかの団体（自治会・町会を除く、コミュニティやグループなど）に入っていますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 日本人との交流団体
2. 同国人団体
3. 宗教団体
4. スポーツ団体
5. ボランティア団体
6. 娯楽・趣味の団体
7. 特に団体に参加していない
8. その他（ ）

→7以外を1つでも選んだ方は（A）の質問にも教えてください。

（A）あなたが参加しているコミュニティやグループについて教えてください。

<コミュニティ・グループの名前>
<活動内容>

Q3 2. 地域での活動を行うとき、どのようなサポートが必要だと思えますか（主なもの3つ以内に○）。

1. 地域活動の情報を提供してほしい
2. 多言語で資料をつくってほしい
3. 通訳がほしい
4. 積極的に声をかけてほしい
5. 文化や生活習慣の違いをわかってほしい
6. その他（ ）
7. 特にサポートの希望はない

そ	の	他
---	---	---

Q33. 世田谷区をもっと住みやすいまちにするために、世田谷区に取り組んでほしいこと・やってもらいたいことなどを自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました。

